

---

阪南市  
子ども・子育て支援事業計画  
策定のためのアンケート調査  
【結果概要】

---

令和 6 年 4 月

## 目次

I. 調査の概要.....	1
1. 調査目的.....	1
2. 調査設計.....	1
3. 回収結果.....	1
4. 報告書の見方.....	1
II. 就学前児童保護者調査の結果.....	2
1. ご家族の構成や保護者の働いている状況などについて.....	2
2. 平日（月曜日から金曜日）に、定期的に利用している幼稚園や保育所などについて.....	6
3. 病気になった時の対応について.....	9
4. 平日（月曜日から金曜日）に、定期的に利用させたい、または、保護者が定期的に利用したいと考える施設やサービスについて.....	11
5. 育児休業など、仕事と子育ての両立について.....	12
6. 地域子育て支援サービスの利用状況について.....	13
7. 市役所などへの要望について.....	15
8. 子育てを支援する生活環境の整備や子どもの安全の確保について.....	17
9. 子育てに対する意識について.....	19
III. 就学児童保護者調査の結果.....	26
1. ご家族の構成や保護者の働いている状況などについて.....	26
2. 放課後児童クラブ（留守家庭児童会）の利用について.....	29
3. 病気になった時の対応や、不定期な一時預かりについて.....	32
4. 市役所などへの要望について.....	34
5. 子育てを支援する生活環境の整備や子どもの安全の確保について.....	36
6. 子育てに対する意識について.....	38
7. お子さんの状況などについて.....	45

## I. 調査の概要

### 1. 調査目的

本調査は、第3期阪南市子ども・子育て支援事業計画を策定するにあたり、本市における子育て支援に関するご意見等を把握し、計画策定の基礎資料とすることを目的に実施しました。

### 2. 調査設計

- 調査対象者：就学前児童：令和6年1月1日現在、阪南市に住んでいる就学前児童のいる世帯を無作為に抽出  
就学児童：令和6年1月1日現在、阪南市に住んでいる小学1年生から3年生までの1組の児童の保護者
- 調査期間：令和6年2月13日～2月29日
- 調査方法：就学前児童：郵送配布・郵送回収による郵送調査とWEB調査の併用  
就学児童：学校を通じて配布・回収とWEB調査の併用

### 3. 回収結果

調査票	調査対象者(配布数)	有効回収数	有効回収率
就学前児童	1,200	491 (うち WEB 回答 187)	40.9%
就学児童	670	356 (うち WEB 回答 104)	53.1%

### 4. 報告書の見方

- 回答結果の割合「％」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 複数回答の場合、図中にMA（Multiple Answer＝いくつでも）、3LA（3 Limited Answer＝3つまで）と記載しています。また、不明（無回答）はグラフ・表から除いている場合があります。
- 図表中の「n（number of case）」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。

## Ⅱ. 就学前児童保護者調査の結果

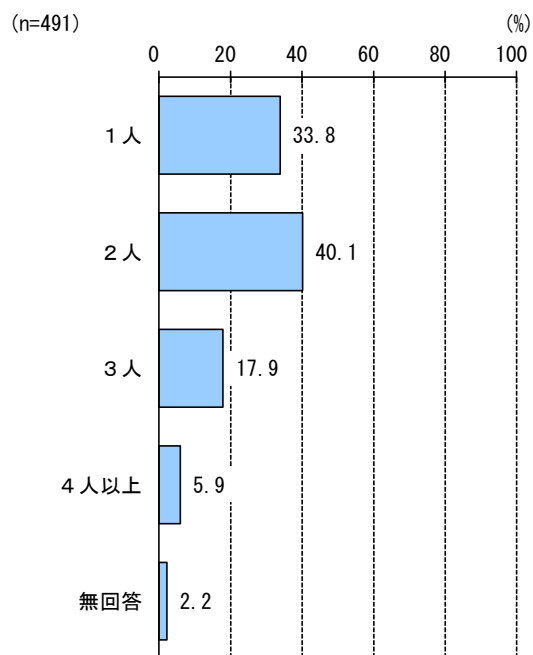
### 1. ご家族の構成や保護者の働いている状況などについて

問5 封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、末子の年齢（令和6年1月1日現在）も（ ）内にご記入ください。

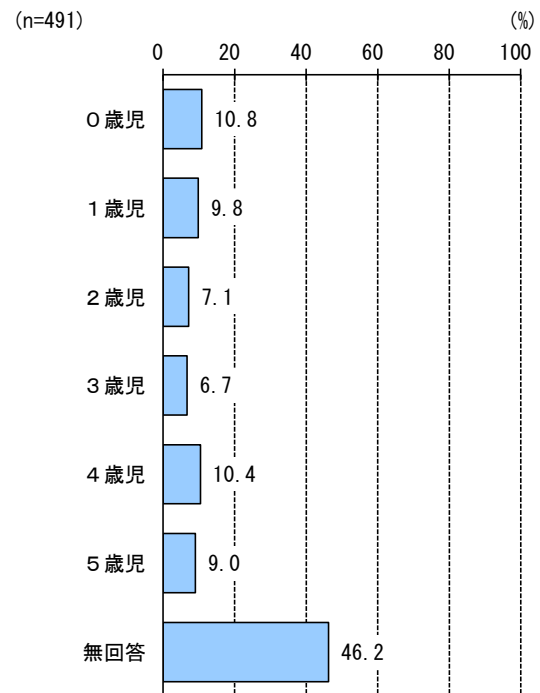
#### 【全体】

- きょうだいの人数について、「2人」が40.1%で最も多く、次いで「1人」が33.8%、「3人」が17.9%となっています。
- 末子の年齢について、「0歳児」が10.8%で最も多く、次いで「4歳児」が10.4%、「1歳児」が9.8%となっています。

【きょうだいの人数】



【末子の年齢】

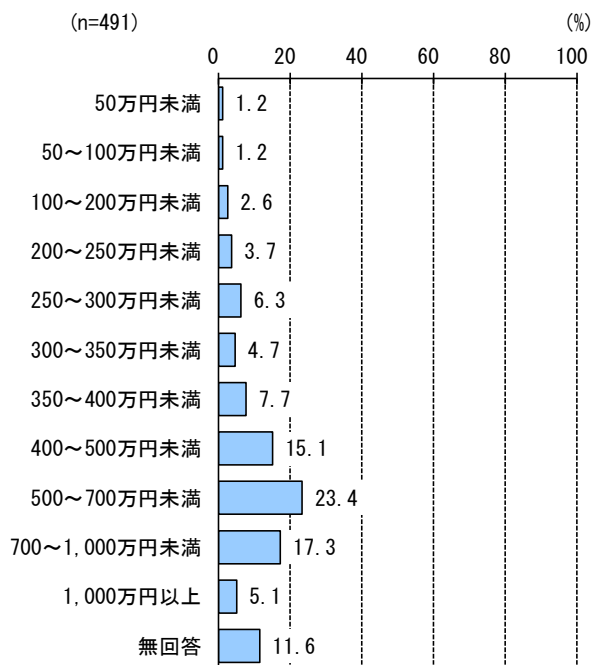


問7 差し支えなければ、昨年1年間の世帯全体の収入についてお答えください。(1つに○)

【全体】

- 世帯の収入について、「500～700万円未満」が23.4%で最も多く、次いで「700～1,000万円未満」が17.3%、「400～500万円未満」が15.1%となっています。

【世帯の収入】

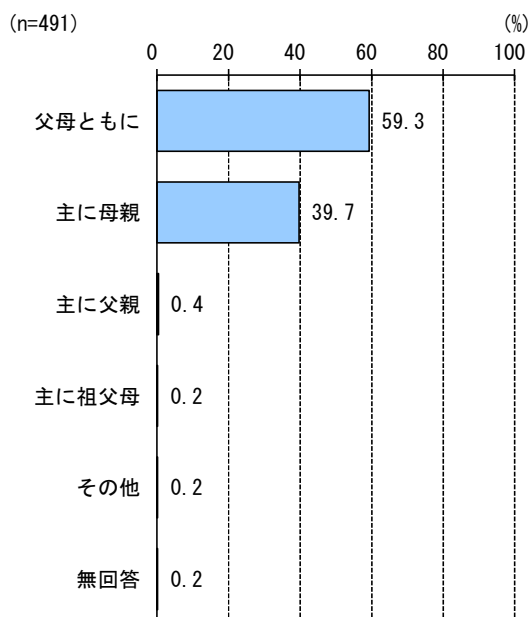


問11 封筒のあて名のお子さんの子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。選択肢はあて名のお子さんからみた関係です。(1つに○)

【全体】

- 子育ての主体者について、「父母ともに」が59.3%で最も多く、次いで「主に母親」が39.7%、「主に父親」が0.4%となっています。

【子育ての主体者】

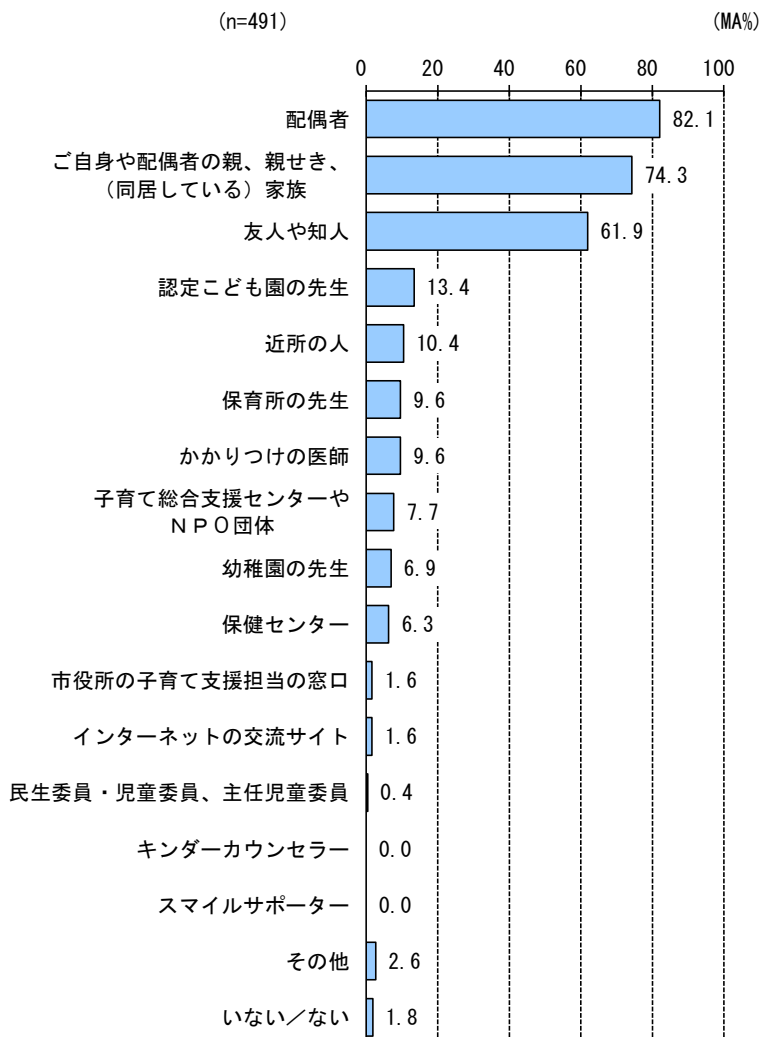


問13 気軽に相談できる人や場所などについてお答えください。(当てはまるものすべてに○)

【全体】

○ 子育てに関する相談先について、「配偶者」が 82.1%で最も多く、次いで「ご自身や配偶者の親、親せき、(同居している) 家族」が 74.3%、「友人や知人」が 61.9%となっています。

【子育てに関する相談先 (MA)】

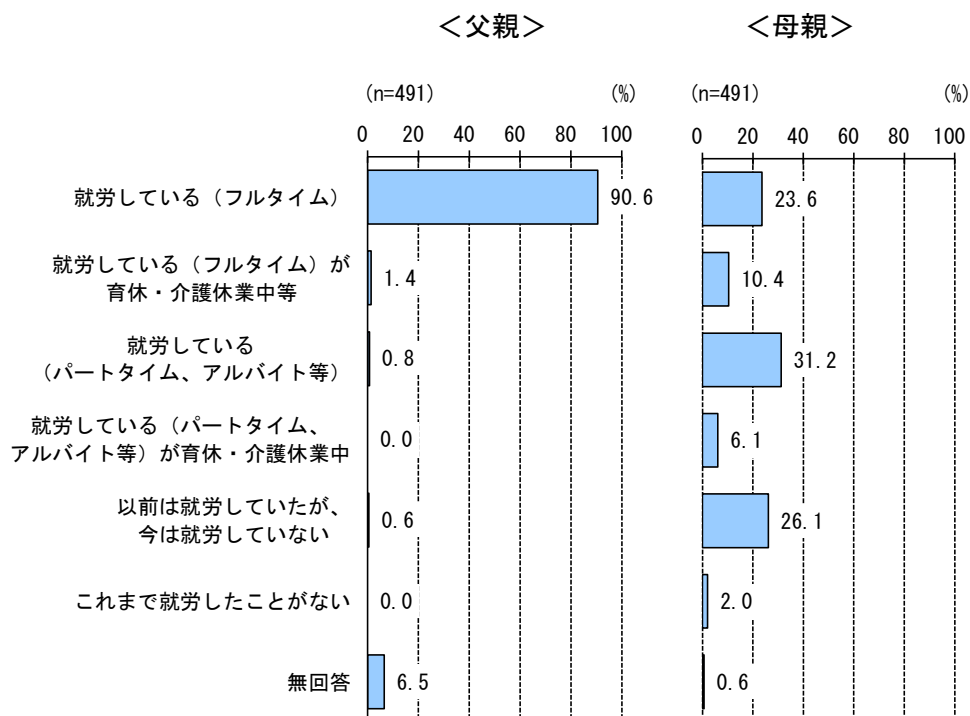


問15 父親・母親それぞれの現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）について、次の選択肢の中からお選びください。（それぞれ1つに○）

【全体】

- 父親の現在の就労状況について、「就労している（フルタイム）」が90.6%で最も多く、次いで「就労している（フルタイム）が育休・介護休業中等」が1.4%、「就労している（パートタイム、アルバイト等）」が0.8%となっています。
- 母親の現在の就労状況について、「就労している（パートタイム、アルバイト等）」が31.2%で最も多く、次いで「以前は就労していたが、今は就労していない」が26.1%、「就労している（フルタイム）」が23.6%となっています。

【現在の就労状況】

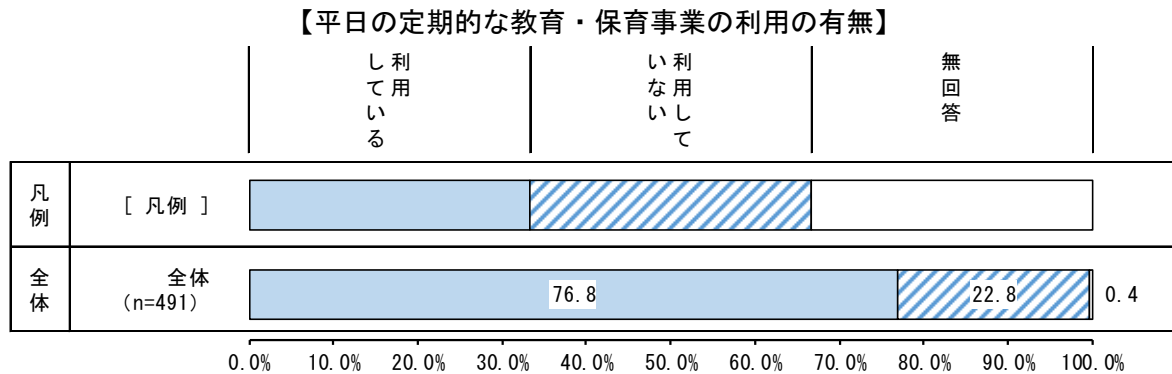


## 2. 平日（月曜日から金曜日）に、定期的にご利用している幼稚園や保育所などについて

問16 平日（月曜日から金曜日）に、幼稚園や保育所、認定こども園などの子どもを預かる施設やサービスを「定期的に」利用されていますか。（1つに○）

### 【全体】

- 平日の定期的な教育・保育事業の利用の有無について、「利用している」が76.8%、「利用していない」が22.8%となっています。

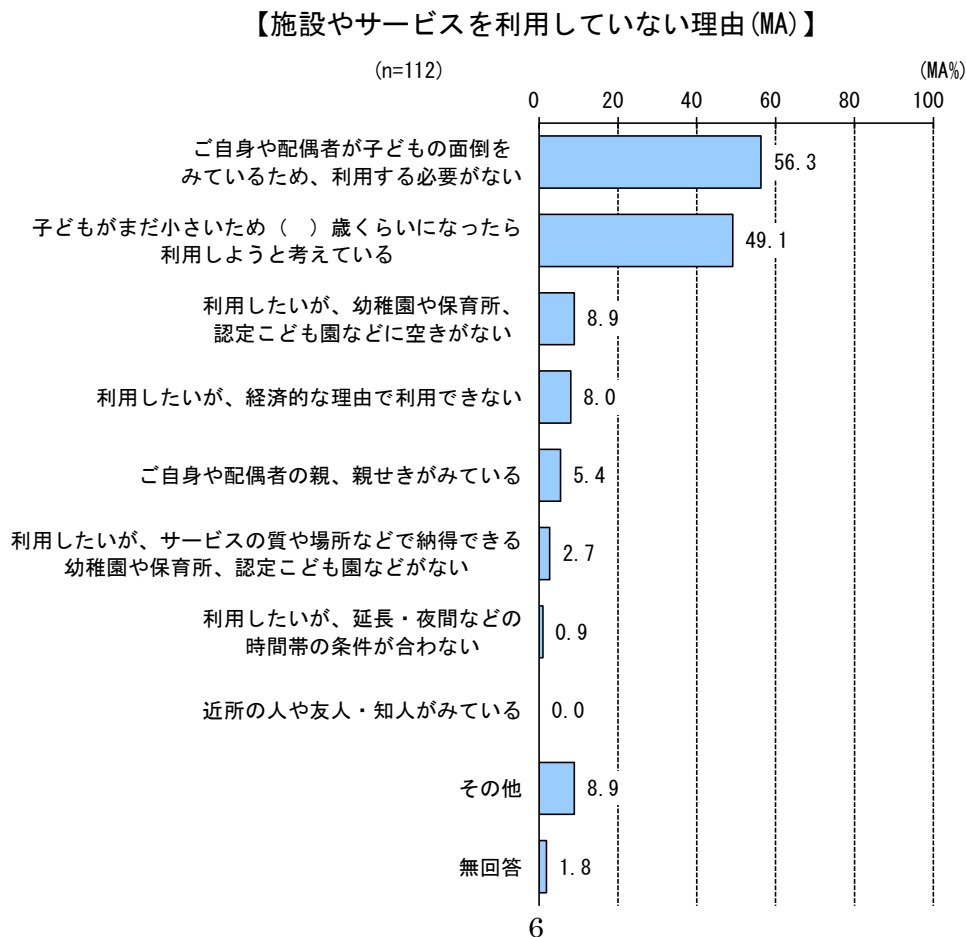


問16で「2. 利用していない」を選ばれた方にうかがいます。

問16-1 幼稚園や保育所などの施設やサービスを利用していない理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

### 【全体】

- 施設やサービスを利用していない理由について、「ご自身や配偶者が子どもの面倒をみているため、利用する必要がない」が56.3%で最も多く、次いで「子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている」が49.1%、「利用したいが、幼稚園や保育所、認定こども園などに空きがない」「その他」が8.9%となっています。
- 「その他」の意見として、「入園待ち」が6件などとなっています。



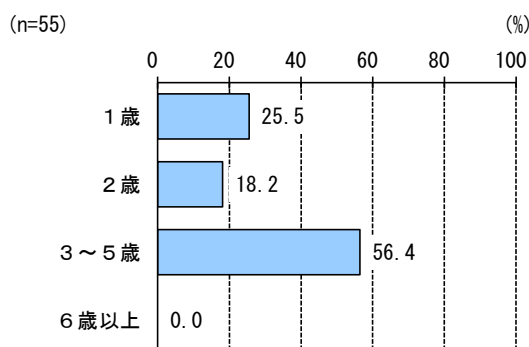


また、「子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている」を選んだ方は、利用したい子どもの年齢を（ ）内にご記入ください。

【全体】

- 平日の定期的な教育・保育事業を利用したい子どもの年齢について、「3～5歳」が56.4%で最も多く、次いで「1歳」が25.5%、「2歳」が18.2%となっています。

【平日の定期的な教育・保育事業を利用したい子どもの年齢】



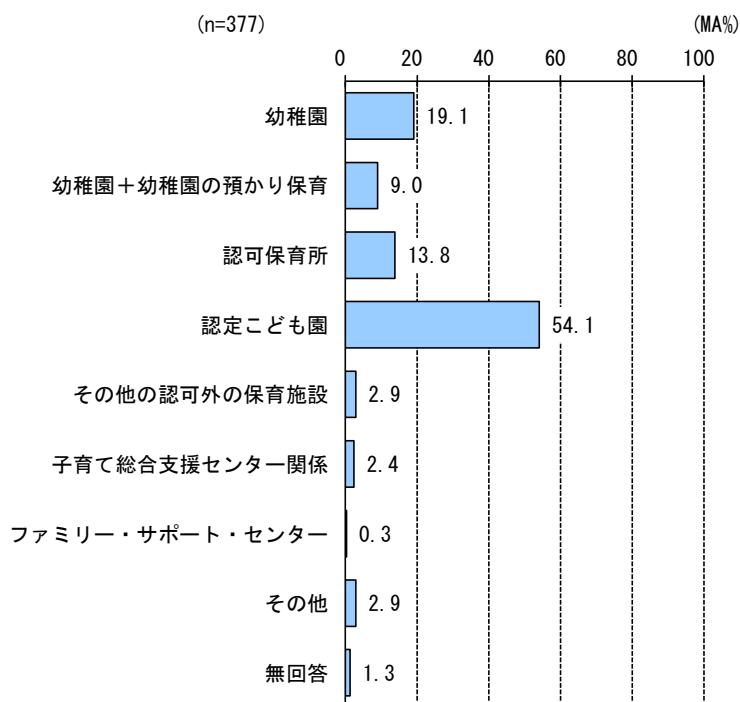
問16で「1. 利用している」を選ばれた方にうかがいます。

問16-2 封筒のあて名のお子さんは、現在、年間を通じた平日にどのような施設やサービスを定期的に利用していますか。（当てはまるものすべてに○）

【全体】

- 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について、「認定こども園」が54.1%で最も多く、次いで「幼稚園」が19.1%、「認可保育所」が13.8%となっています。

【平日の定期的な教育・保育事業の利用状況 (MA)】



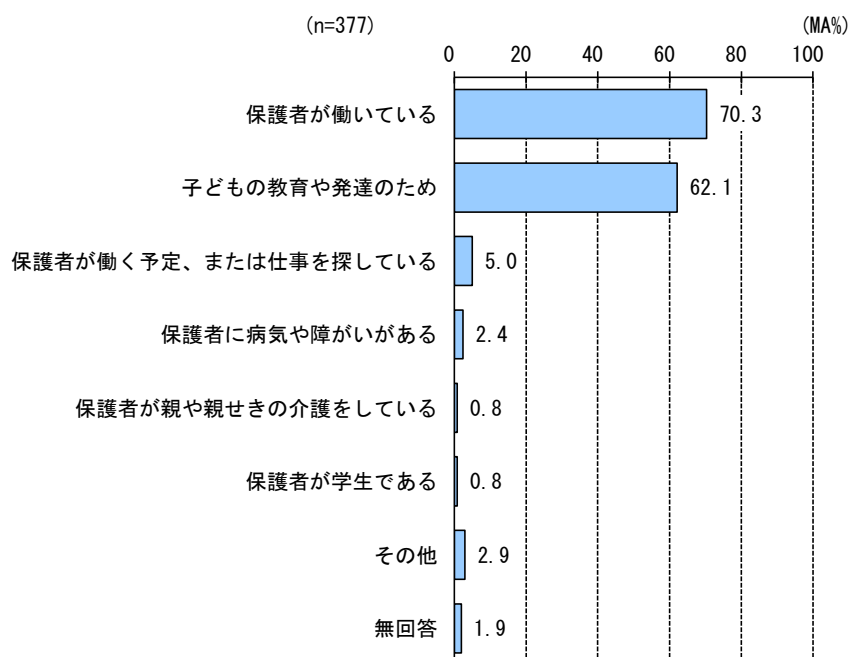
問16で「1. 利用している」を選ばれた方にうかがいます。

問16-5 幼稚園や保育所、認定こども園などの施設やサービスを利用されている理由は何ですか。（当てはまるものすべてに○）

【全体】

- 施設やサービスを利用している理由について、「保護者が働いている」が70.3%で最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」が62.1%、「保護者が働く予定、または仕事を探している」が5.0%となっています。

【施設やサービスを利用している理由 (MA)】



### 3. 病気になった時の対応について

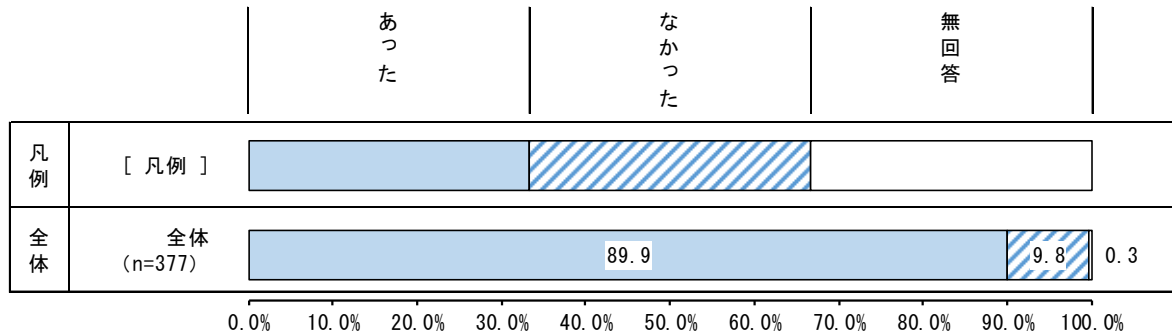
平日に定期的に幼稚園や保育所などを利用していると答えた方（問16で「1. 利用している」を選ばれた方）に、封筒のあて名のお子さんが病気になった時の対応についてうかがいます。

問17 この1年間に、封筒のあて名のお子さんが病気やけがで、幼稚園や保育所、認定こども園などの施設やサービスを利用できなかったことはありますか。（1つに○）

#### 【全体】

- 病気等で教育・保育事業が利用できなかったことについて、「あった」が89.9%、「なかった」が9.8%となっています。

#### 【病気等で教育・保育事業が利用できなかったこと】



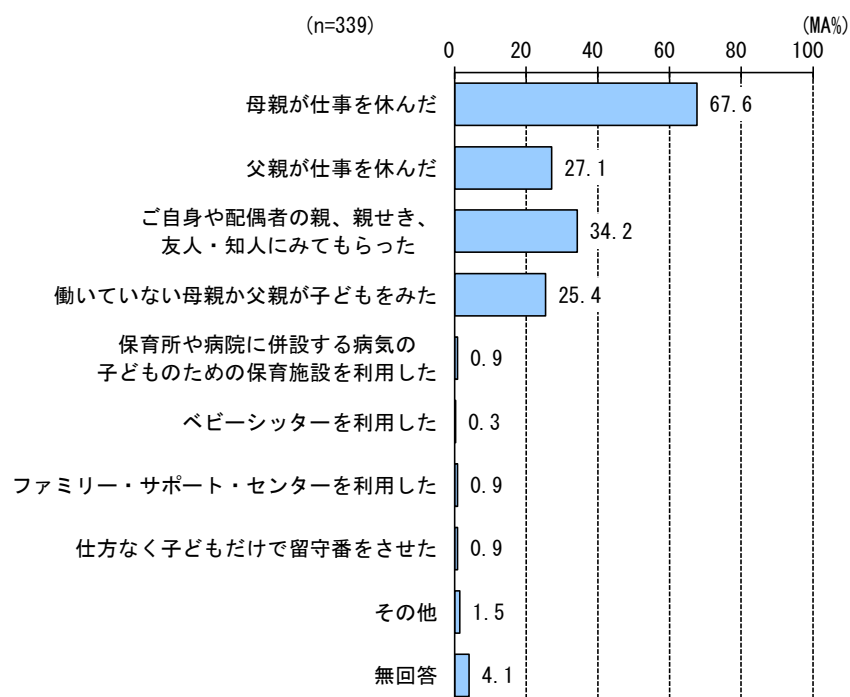
問17で「1. あった」を選ばれた方にうかがいます。

問17-1 この1年間で、封筒のあて名のお子さんが病気で幼稚園や保育所、認定こども園などの施設やサービスを利用できなかった場合の対処方法とその日数（半日程度についても1日としてカウント）をお答えください。（当てはまるものすべて）

#### 【全体】

- 病気等で教育・保育事業が利用できなかったときの対処方法について、「母親が仕事を休んだ」が67.6%で最も多く、次いで「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」が34.2%、「父親が仕事を休んだ」が27.1%となっています。

#### 【病気等で教育・保育事業が利用できなかったときの対処方法（MA）】



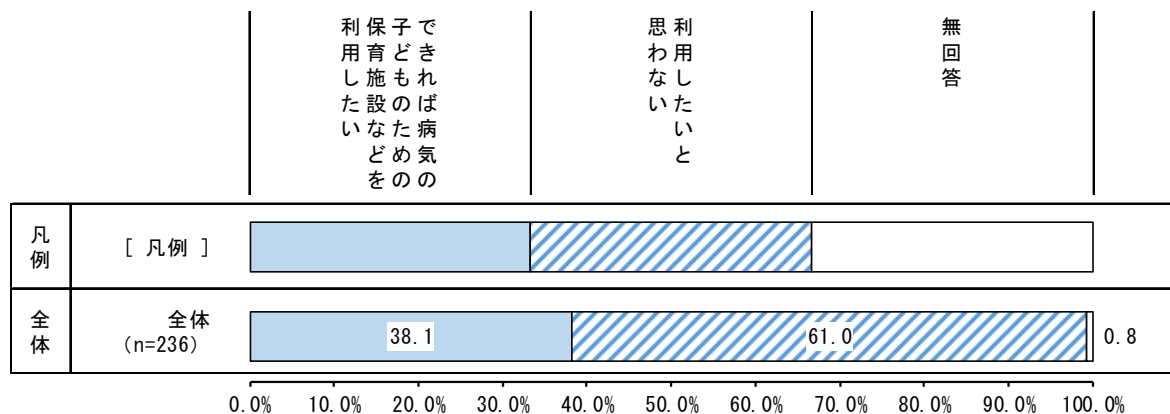
問17-1で「1. 母親が仕事を休んだ」「2. 父親が仕事を休んだ」の両方またはどちらかを選ばれた方にうかがいます。

問17-2 その時に「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思われましたか。(1つに○)

【全体】

- 病児・病後児保育施設の利用希望について、「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」が38.1%、「利用したいと思わない」が61.0%となっています。

【病児・病後児保育施設の利用希望】



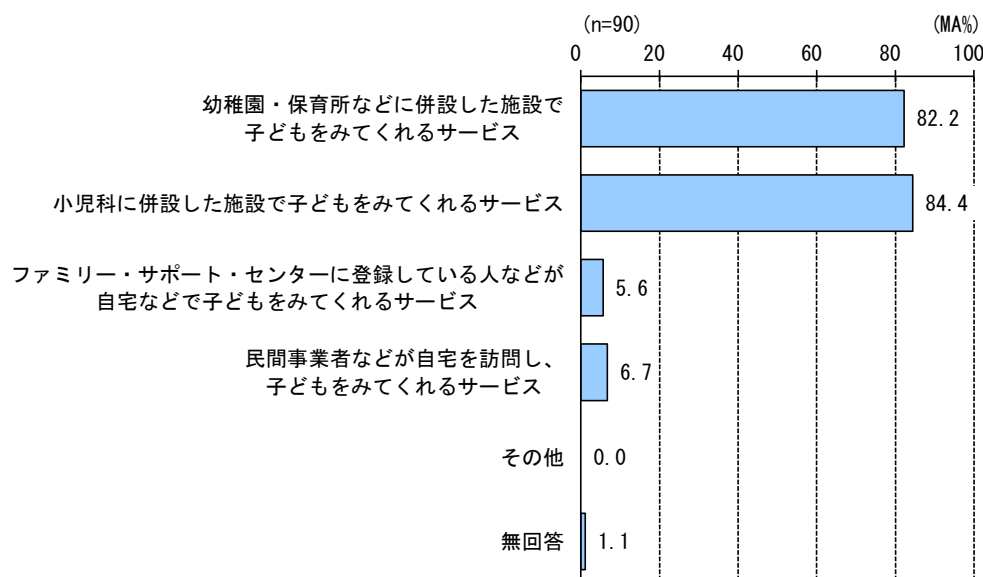
問17-2で「1. 利用したい」を選ばれた方にうかがいます。

問17-3 利用する場合、下記のいずれのサービスが望ましいと思われますか。(当てはまるものすべてに○)

【全体】

- 病児・病後児保育施設の希望形態について、「小児科に併設した施設で子どもをみてくれるサービス」が84.4%で最も多く、次いで「幼稚園・保育所などに併設した施設で子どもをみてくれるサービス」が82.2%、「民間事業者などが自宅を訪問し、子どもをみてくれるサービス」が6.7%となっています。

【病児・病後児保育施設の希望形態 (MA)】



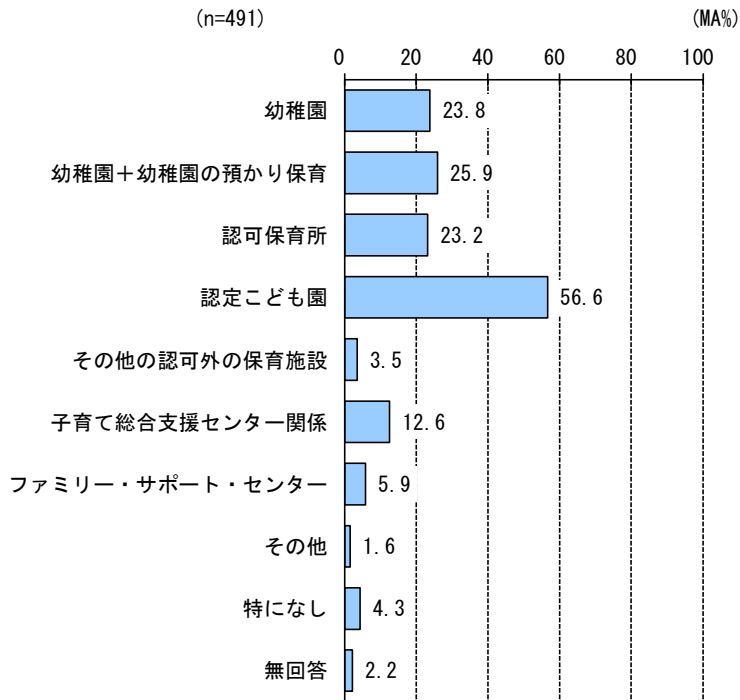
4. 平日（月曜日から金曜日）に、定期的に利用させたい、または、保護者が定期的に利用したいと考える施設やサービスについて

問18 現在、利用している、利用していないにかかわらず、平日に「定期的に」利用したいと考える主な教育・保育事業をお答えください。（当てはまるものすべてに○）

【全体】

- 平日の定期的な教育・保育事業の利用希望について、「認定こども園」が56.6%で最も多く、次いで「幼稚園＋幼稚園の預かり保育」が25.9%、「幼稚園」が23.8%となっています。

【平日の定期的な教育・保育事業の利用希望（MA）】



単位：％

		平日の定期的な教育・保育事業の利用希望（MA）										
		母数 (n)	幼稚園	幼稚園＋ 預かり保育	認可 保育所	認定こども園	その他の認可外の 保育施設	子育て総合支援 センター関係	ファミリー・ サポート・セン ター	その他	特になし	無回答
全体		491	23.8	25.9	23.2	56.6	3.5	12.6	5.9	1.6	4.3	2.2
子どもの年齢	0歳児	84	23.8	34.5	31.0	57.1	7.1	20.2	6.0	1.2	3.6	8.3
	1歳児	53	28.3	17.0	24.5	54.7	1.9	30.2	5.7	—	3.8	3.8
	2歳児	43	14.0	23.3	30.2	58.1	7.0	9.3	9.3	—	7.0	—
	3歳児	94	21.3	18.1	18.1	56.4	—	4.3	3.2	4.3	5.3	1.1
	4歳児	100	25.0	25.0	18.0	59.0	5.0	10.0	9.0	1.0	4.0	—
	5歳児	113	26.5	31.9	23.0	55.8	0.9	8.0	3.5	1.8	3.5	—

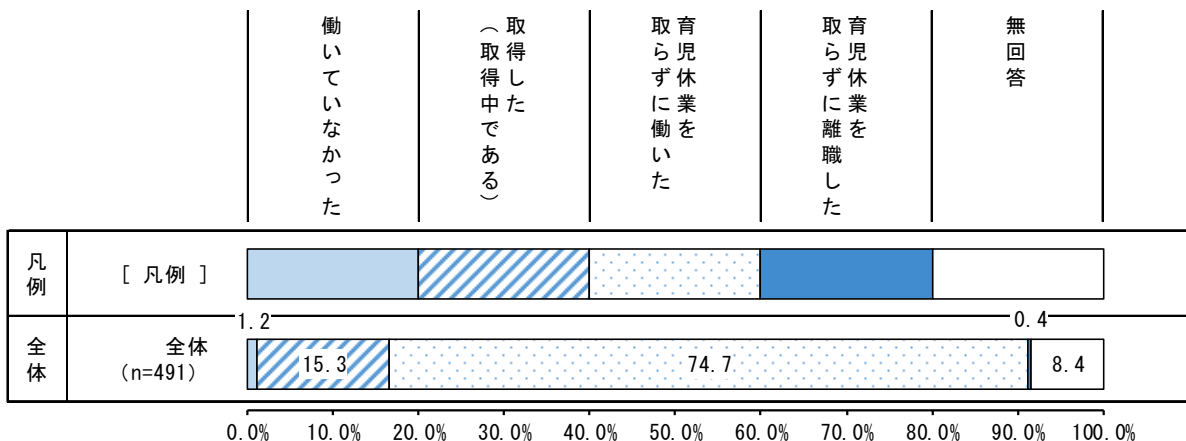
## 5. 育児休業など、仕事と子育ての両立について

問21 封筒のあて名のお子さんが生まれた時に、父親、母親は育児休業を取りましたか。（それぞれ1つに○）

### 【全体】

- 育児休業の取得状況（父親）について、「育児休業を取らずに働いた」が74.7%で最も多く、次いで「取得した（取得中である）」が15.3%、「働いていなかった」が1.2%となっています。

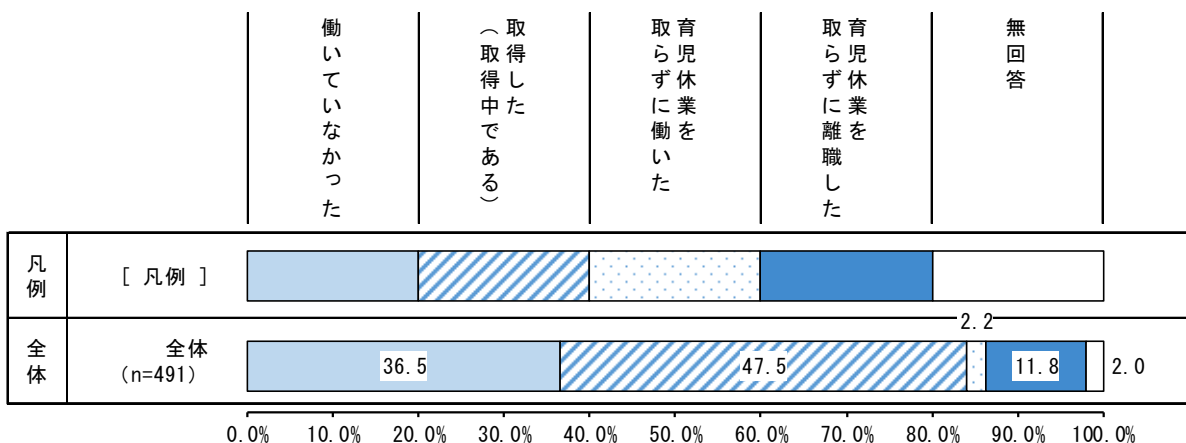
### 【育児休業の取得状況（父親）】



### 【全体】

- 育児休業の取得状況（母親）について、「取得した（取得中である）」が47.5%で最も多く、次いで「働いていなかった」が36.5%、「育児休業を取らずに離職した」が11.8%となっています。

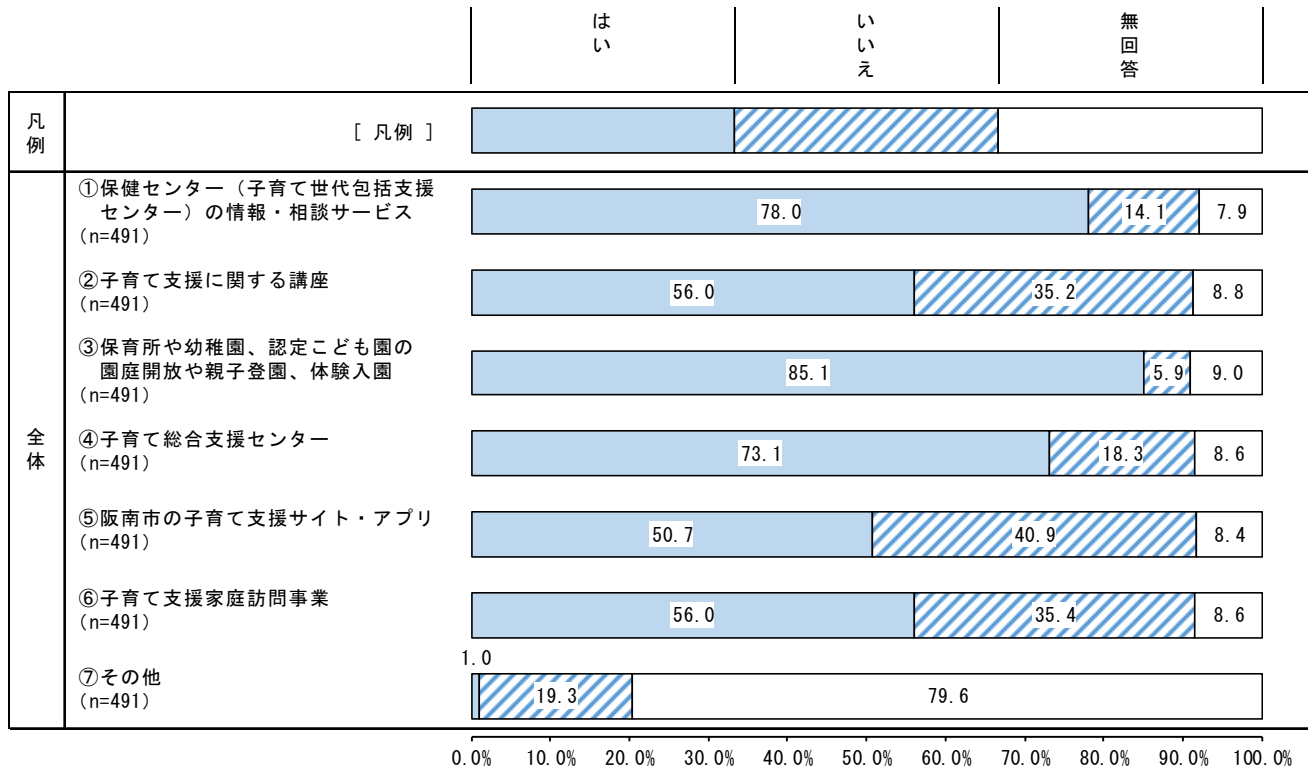
### 【育児休業の取得状況（母親）】



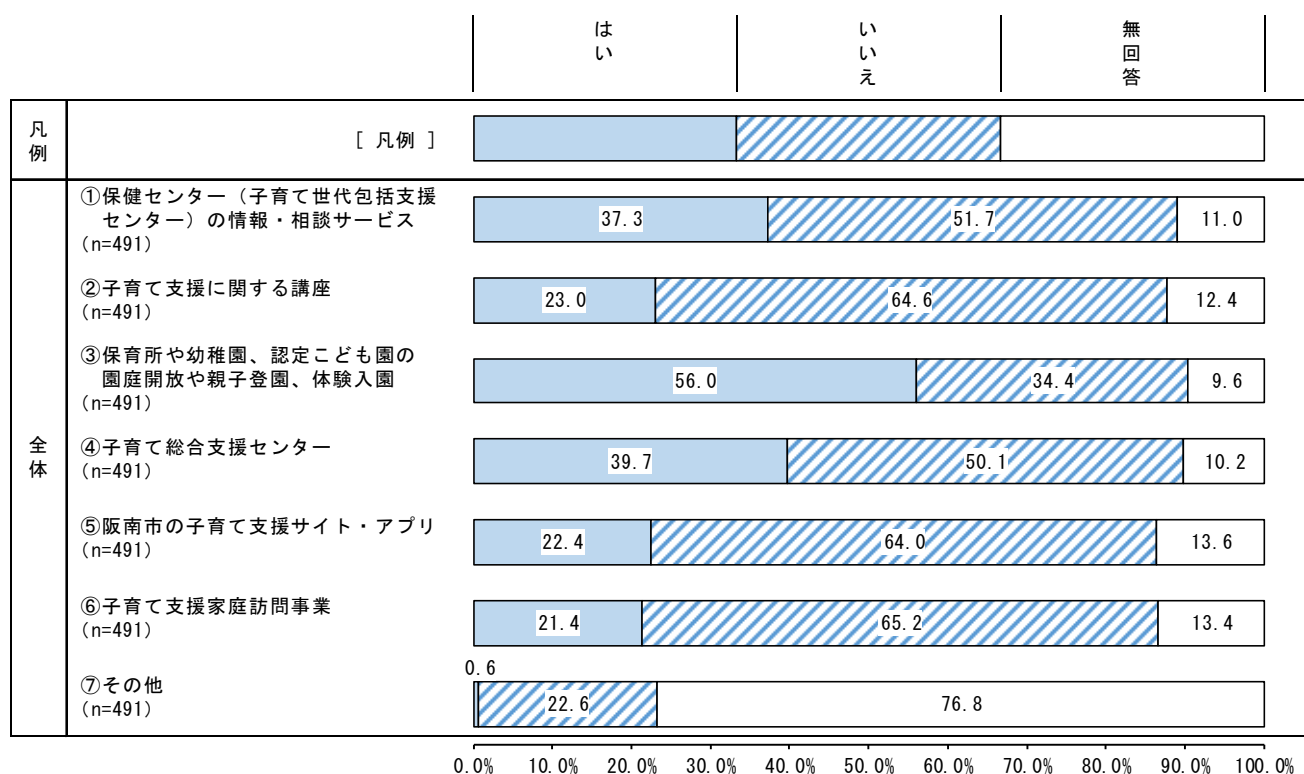
## 6. 地域子育て支援サービスの利用状況について

問32 子育て支援サービスの認知度・利用度についてうかがいます。(1) 下記のサービスで知っているものや、(2) これまでに利用したことがあるものはありますか。また、(3) 今後、利用したいと思うものはありますか。(①～⑦のサービスごとに(1)(2)(3)のそれぞれ1つずつに○)

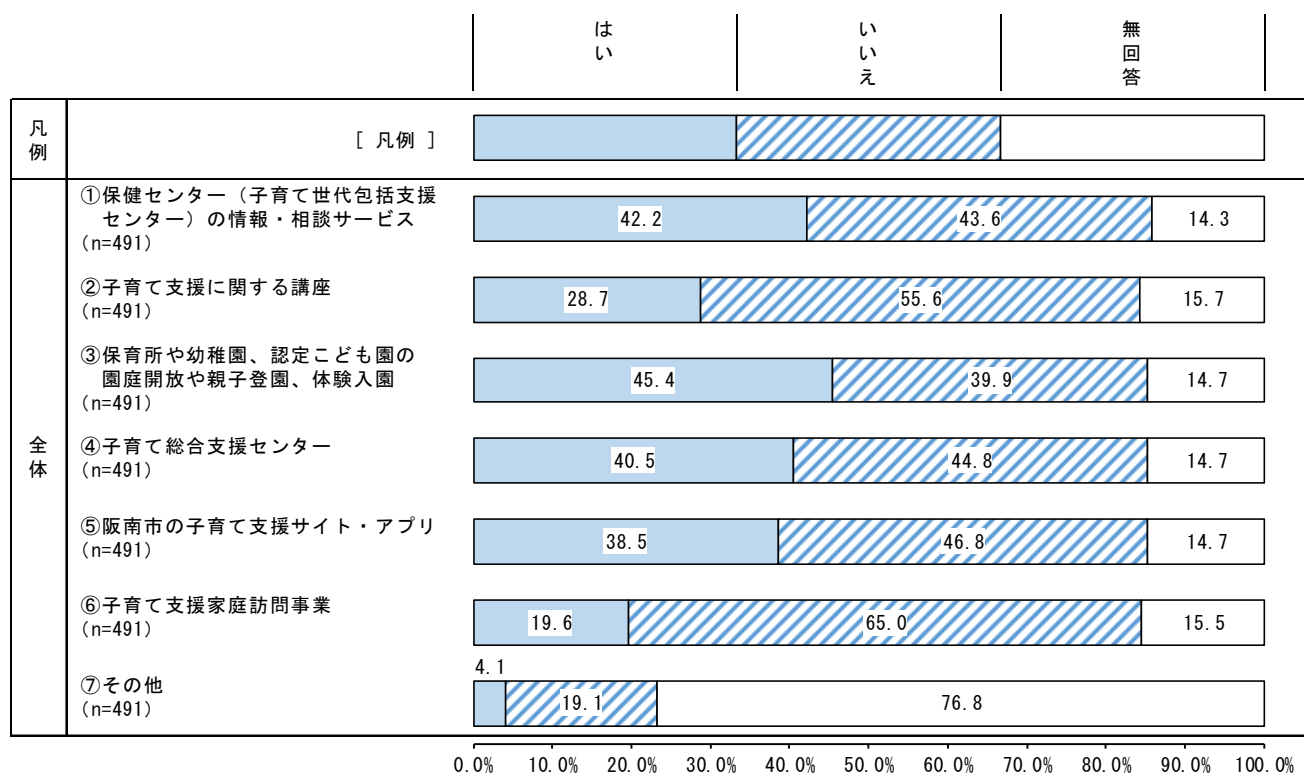
### (1) 認知度



## (2) 利用経験



## (3) 利用希望



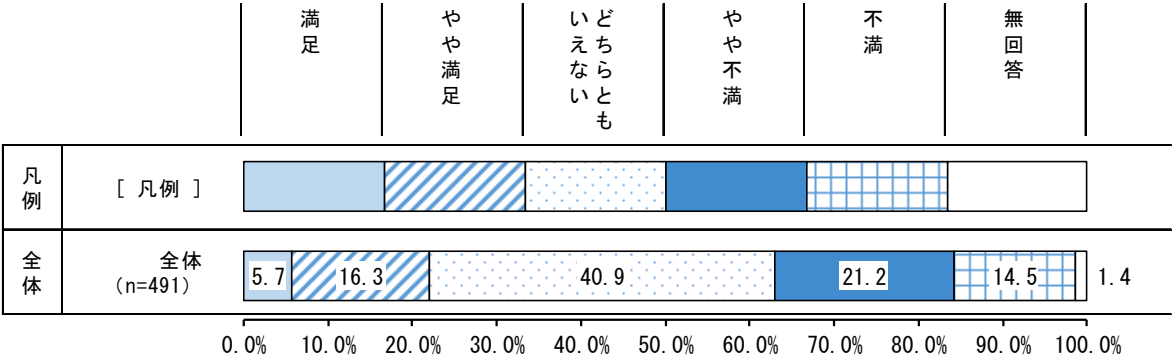


7. 市役所などへの要望について

問33 阪南市における子育て環境や子育て支援への満足度についてお答えください。（1つに○）

- 【全体】
- 阪南市における子育て環境や子育て支援への満足度について、「どちらともいえない」が40.9%で最も多く、次いで「やや不満」が21.2%、「やや満足」が16.3%となっています。
  - 「満足」「やや満足」を合わせた“満足している方”は22.0%、「やや不満」「不満」を合わせた“不満を感じている方”は35.7%となっています。

【阪南市における子育て環境や子育て支援への満足度】

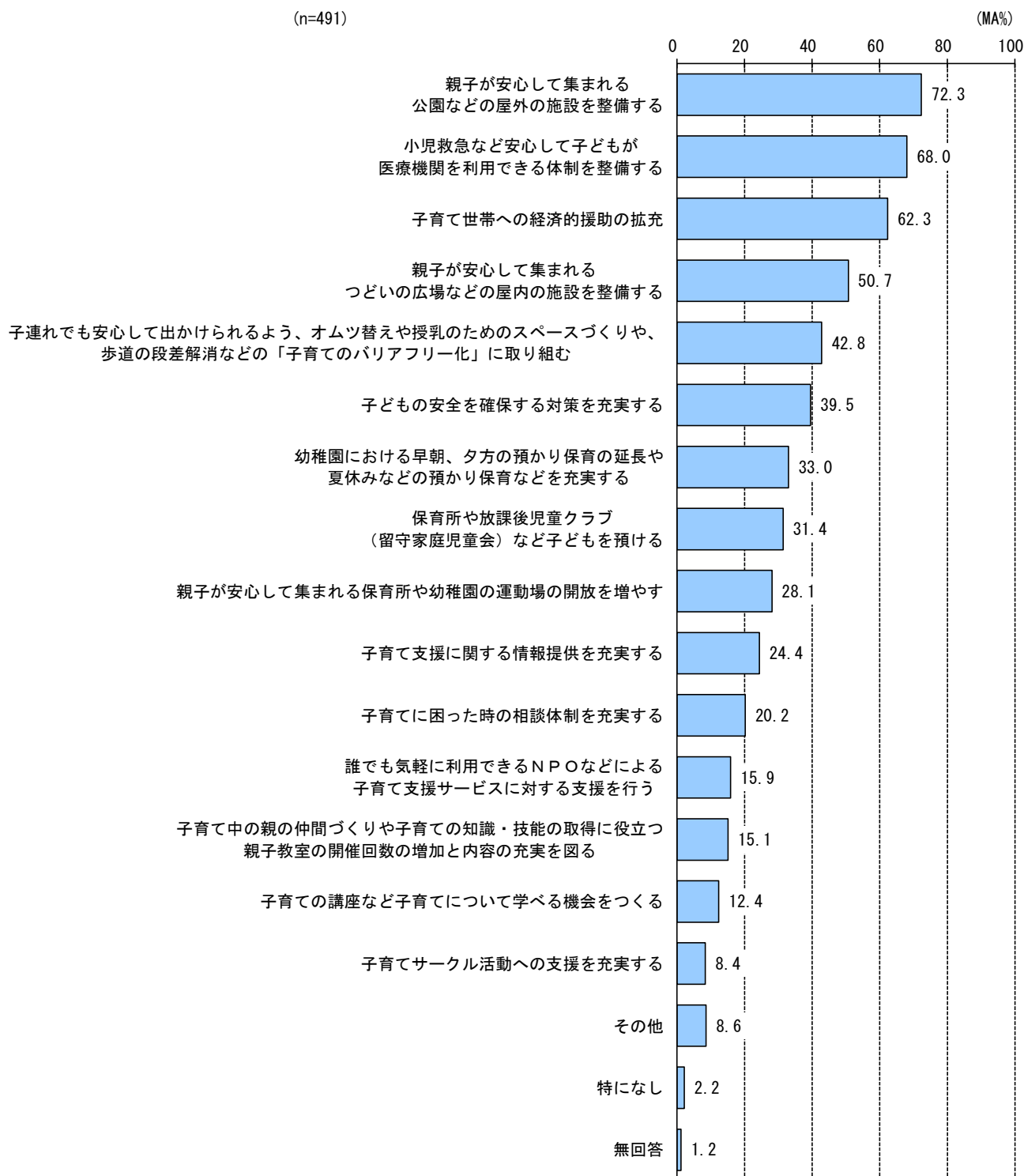


問34 阪南市に対して、あなたの子育て経験などから、どのような子育て支援サービスを充実してほしいですか。（当てはまるものすべてに○）

【全体】

- 充実してほしい子育て支援サービスについて、「親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する」が72.3%で最も多く、次いで「小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する」が68.0%、「子育て世帯への経済的援助の拡充」が62.3%となっています。

【充実してほしい子育て支援サービス (MA)】

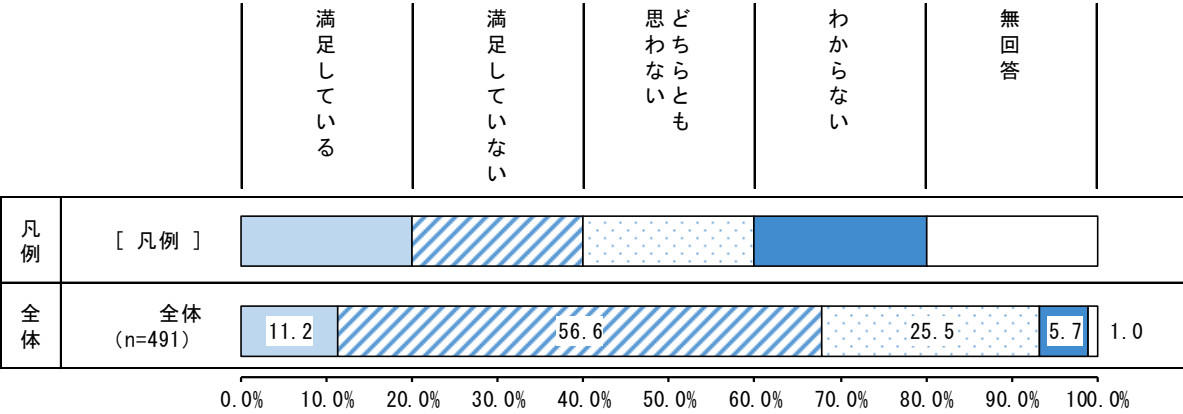


8. 子育てを支援する生活環境の整備や子どもの安全の確保について

問37 お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか。(1つに○)

【全体】  
○ 子どもの遊び場に関しての満足度について、「満足していない」が56.6%で最も多く、次いで「どちらとも思わない」が25.5%、「満足している」が11.2%となっています。

【子どもの遊び場に関する満足度】

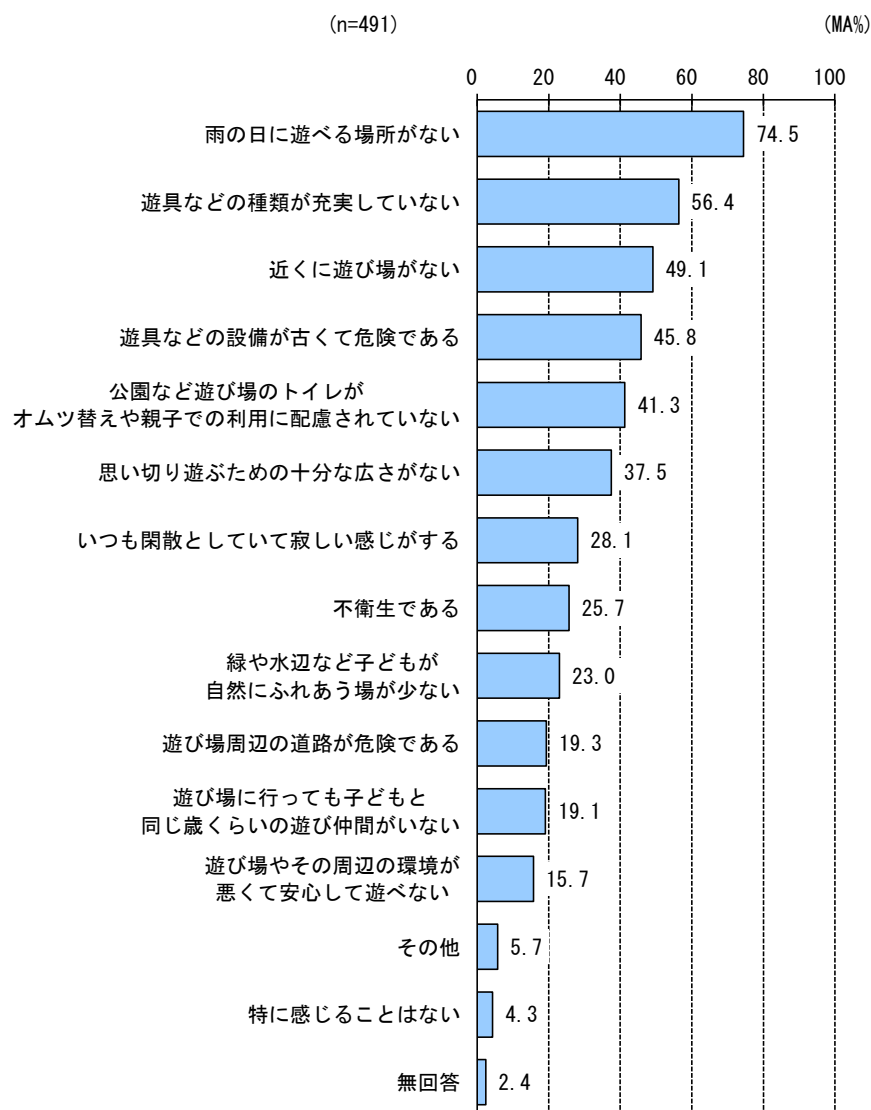


問38 お住まいの地域の子どもの遊び場について日頃感じることは何ですか。(当てはまるものすべてに○)

【全体】

- 子どもの遊び場について感じることにについて、「雨の日に遊べる場所がない」が74.5%で最も多く、次いで「遊具などの種類が充実していない」が56.4%、「近くに遊び場がない」が49.1%となっています。

【子どもの遊び場について感じること(MA)】

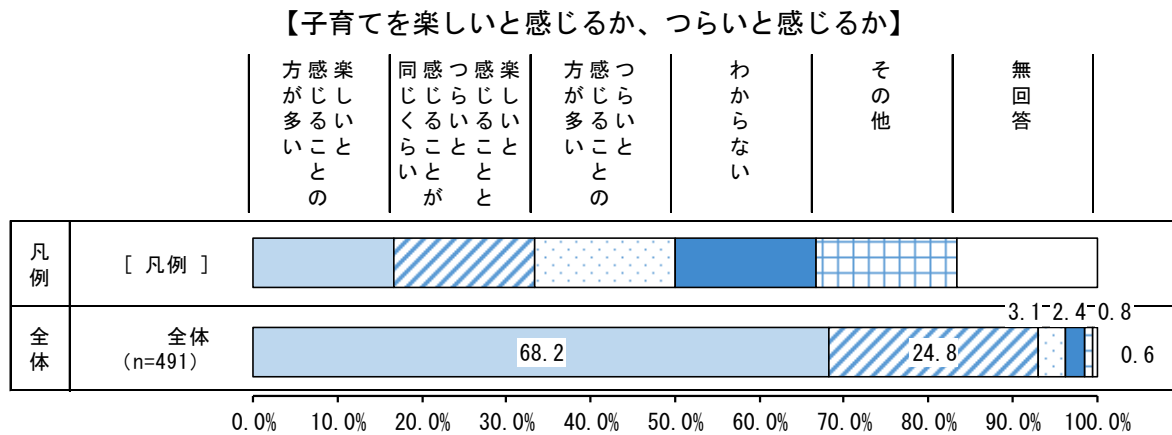


## 9. 子育てに対する意識について

問40 ご自身にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。（1つに○）

### 【全体】

- 子育てについて、「楽しいと感じることの方が多い」が68.2%で最も多く、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が24.8%、「つらいと感じることの方が多い」が3.1%となっています。

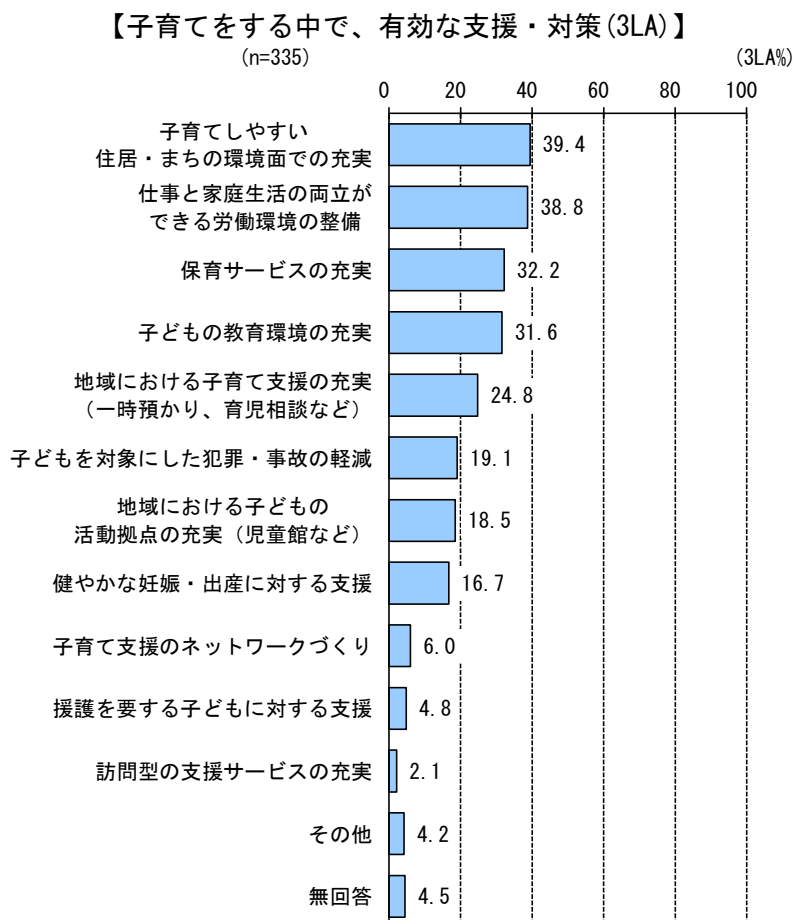


問40で「1. 楽しいと感じることの方が多い」を選ばれた方にうかがいます。

問40-1 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。（3つまで○）

### 【全体】

- 子育てをする中で、有効な支援・対策について、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が39.4%で最も多く、次いで「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が38.8%、「保育サービスの充実」が32.2%となっています。



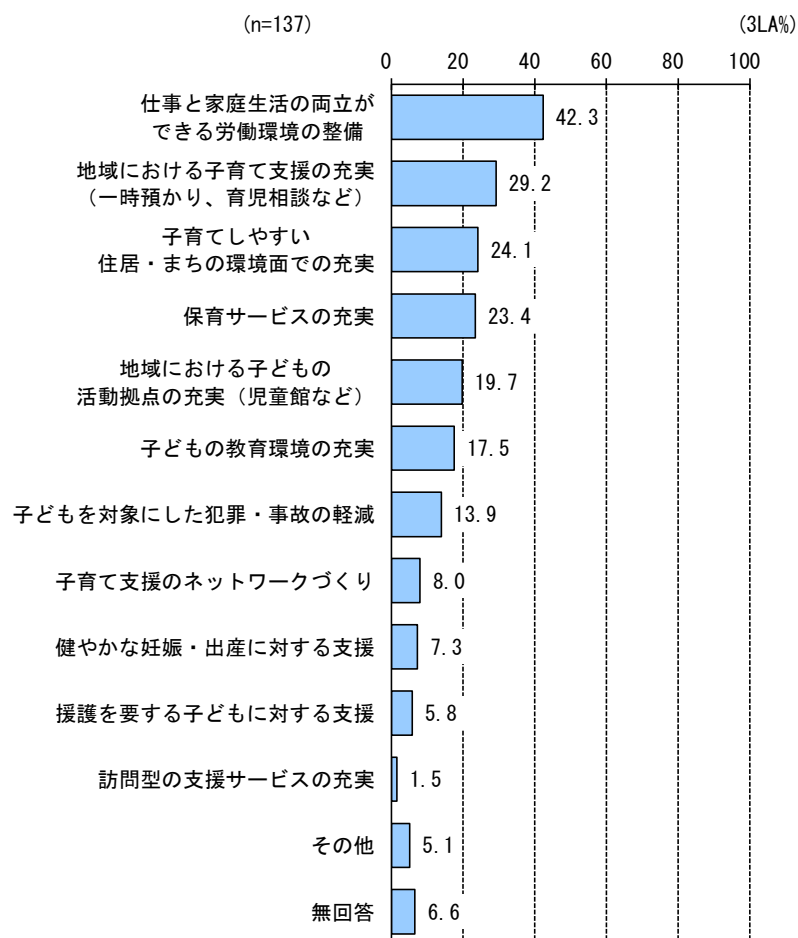
問40で「2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」または「3. つらいと感じることの方が多い」を選ばれた方にうかがいます。

問40-2 あなたにとって子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は何ですか。(3つまで○)

【全体】

- 子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策について、「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が42.3%で最も多く、次いで「地域における子育て支援の充実（一時預かり、育児相談など）」が29.2%、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が24.1%となっています。

【子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策(3LA)】



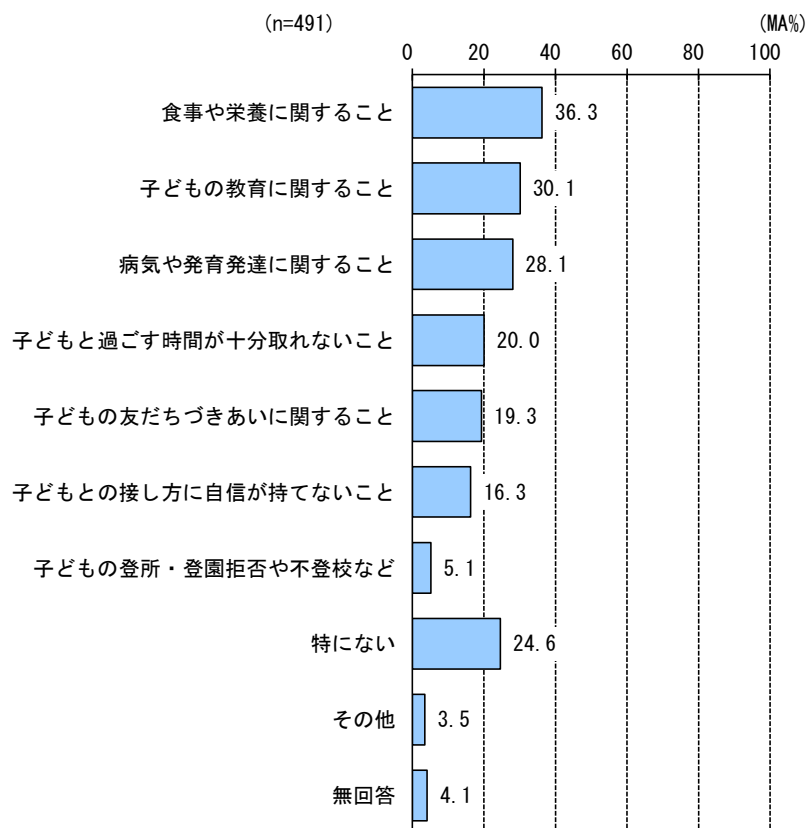
問41 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。（それぞれ当てはまるものすべてに○）

（１）子どもに関すること

【全体】

○ 子どもに関することについて、「食事や栄養に関すること」が36.3%で最も多く、次いで「子どもの教育に関すること」が30.1%、「病気や発育発達に関すること」が28.1%となっています。

【子どもに関すること (MA)】

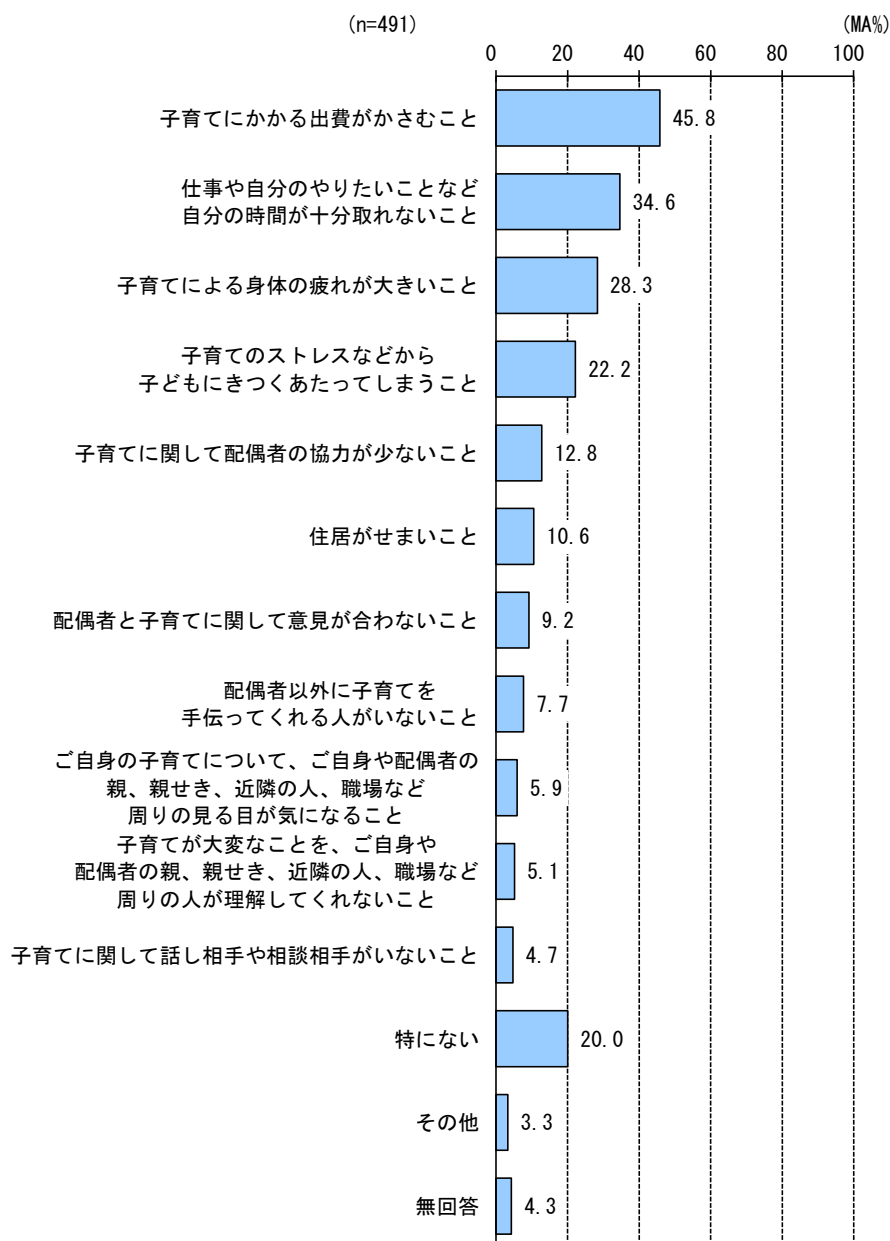


## (2) ご自身に関すること

### 【全体】

- ご自身に関することについて、「子育てにかかる出費がかさむこと」が45.8%で最も多く、次いで「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」が34.6%、「子育てによる身体の疲れが大きいこと」が28.3%となっています。

### 【ご自身に関すること (MA)】

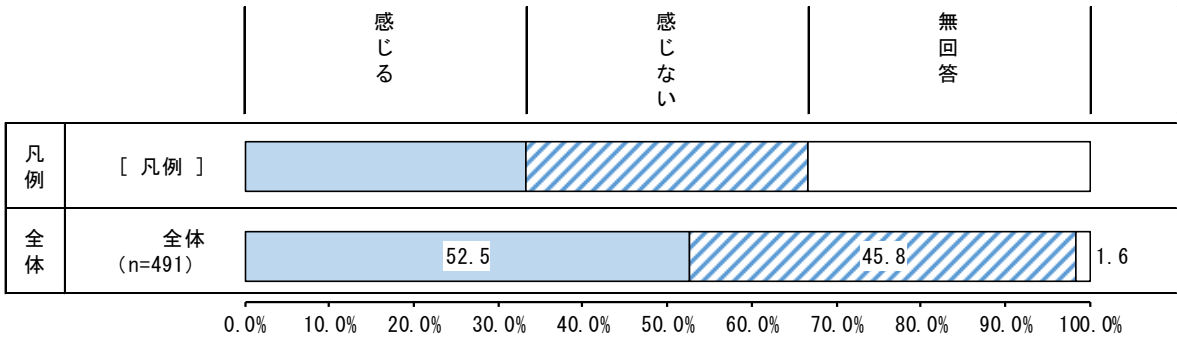




問42 ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか。(1つに○)

【全体】  
○ 子育てが、地域の人に支えられていると感じるかについて、「感じる」が52.5%、「感じない」が45.8%となっています。

【子育てが、地域の人に支えられていると感じるか】



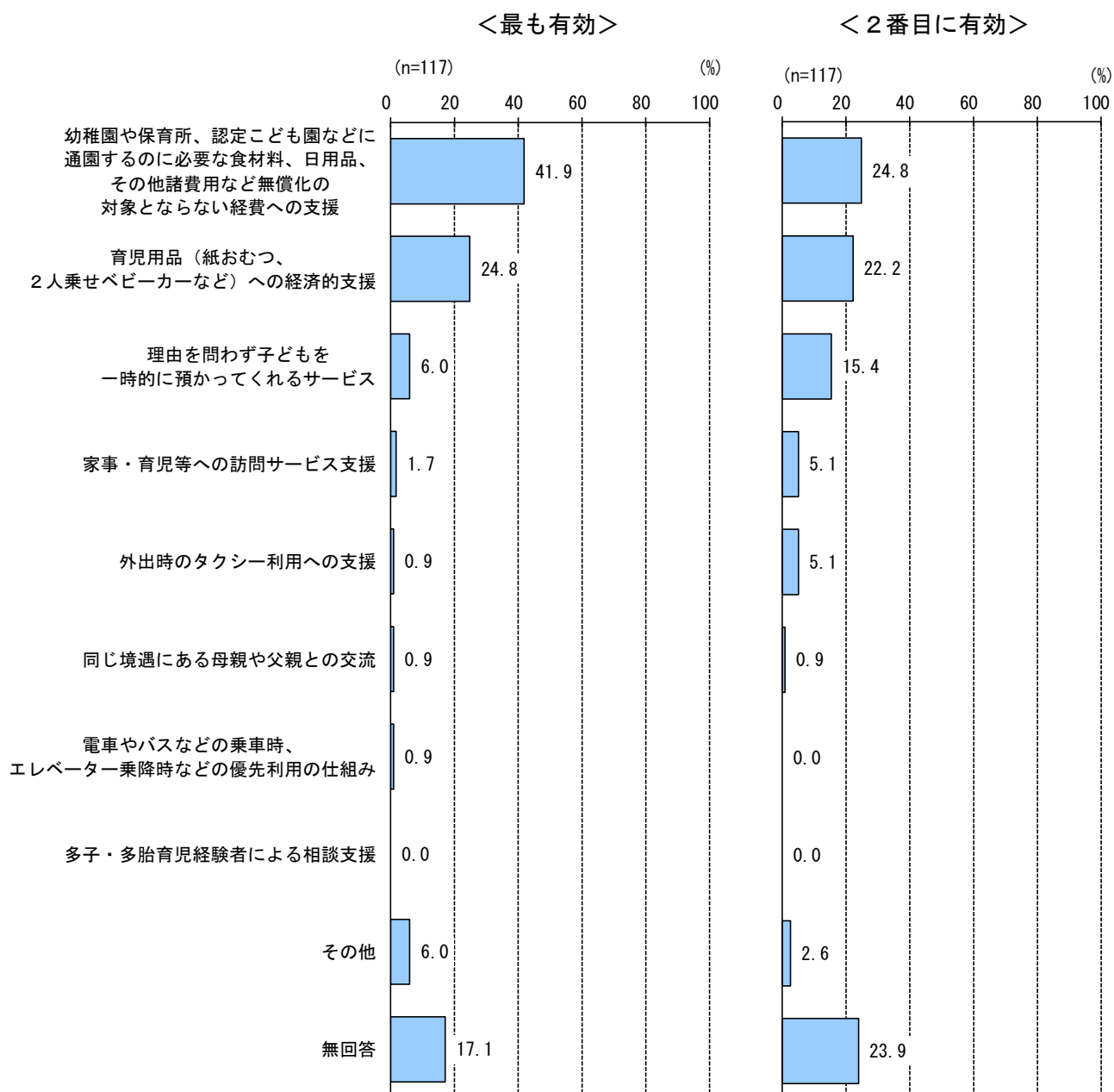
封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんが3人以上いる、もしくは多胎（双子や三つ子）のお子さんの方がいらっしゃいます。

問43 どのような支援やサービスがあれば、子育ての負担を軽減するのに有効だと思いますか。  
（2つまで番号をご記入ください）

【全体】

- 子育ての負担を軽減するのに最も有効な支援・サービスについて、「幼稚園や保育所、認定こども園などに通園するのに必要な食材料、日用品、その他諸費用など無償化の対象とならない経費への支援」が41.9%で最も多く、次いで「育児用品（紙おむつ、2人乗せベビーカーなど）への経済的支援」が24.8%、「理由を問わず子どもを一時的に預かってくれるサービス」が6.0%となっています。
- 子育ての負担を軽減するのに2番目に有効な支援・サービスについて、「幼稚園や保育所、認定こども園などに通園するのに必要な食材料、日用品、その他諸費用など無償化の対象とならない経費への支援」が24.8%で最も多く、次いで「育児用品（紙おむつ、2人乗せベビーカーなど）への経済的支援」が22.2%、「理由を問わず子どもを一時的に預かってくれるサービス」が15.4%となっています。

【子育ての負担を軽減するのに有効な支援・サービス】

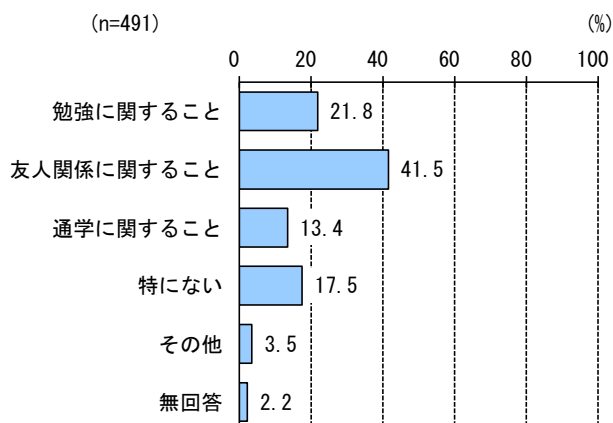


問45 お子さんが将来小学校に入学するにあたって特に心配なことは何ですか。（1つに○）

【全体】

- 将来小学校に入学するにあたって特に心配なことについて、「友人関係に関すること」が41.5%で最も多く、次いで「勉強に関すること」が21.8%、「特にない」が17.5%となっています。

【将来小学校に入学するにあたって特に心配なこと】

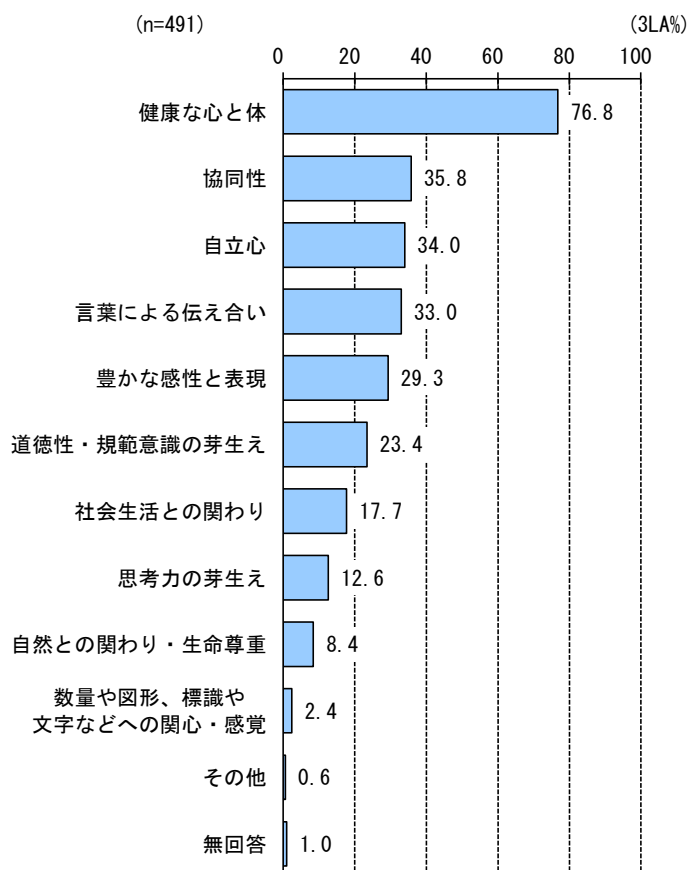


問46 お子さんに小学校に入るまでに特に育てほしい姿は何ですか。（3つまで○）

【全体】

- 小学校に入るまでに特に育てほしい姿について、「健康な心と体」が76.8%で最も多く、次いで「協同性」が35.8%、「自立心」が34.0%となっています。

【小学校に入るまでに特に育てほしい姿(3LA)】



### Ⅲ. 就学児童保護者調査の結果

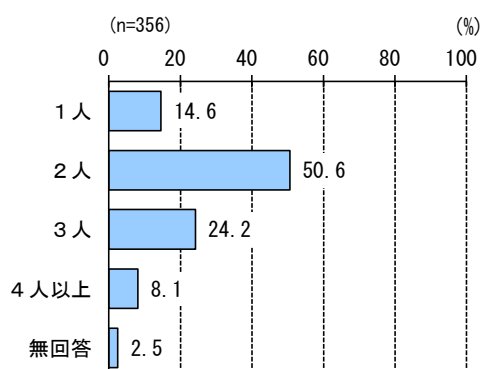
#### 1. ご家族の構成や保護者の働いている状況などについて

問5 お子さんは何人いらっしゃいますか。また、2人以上いらっしゃる場合、末子の年齢（令和6年1月1日現在）も（ ）内にご記入ください。

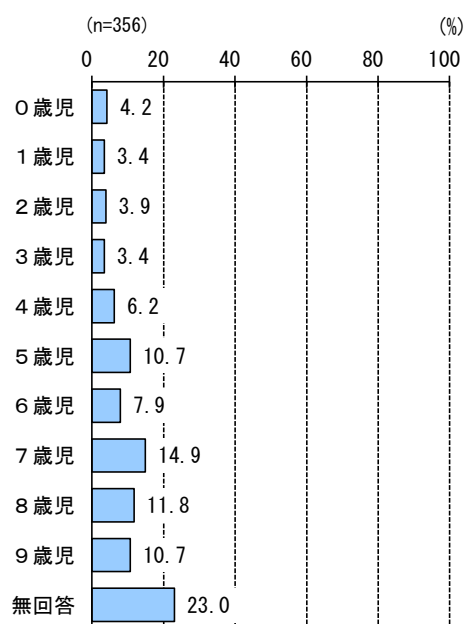
##### 【全体】

- きょうだいの人数について、「2人」が50.6%で最も多く、次いで「3人」が24.2%、「1人」が14.6%となっています。
- 末子の年齢について、「7歳児」が14.9%で最も多く、次いで「8歳児」が11.8%、「5歳児」「9歳児」が10.7%となっています。

【きょうだいの人数】



【末子の年齢】

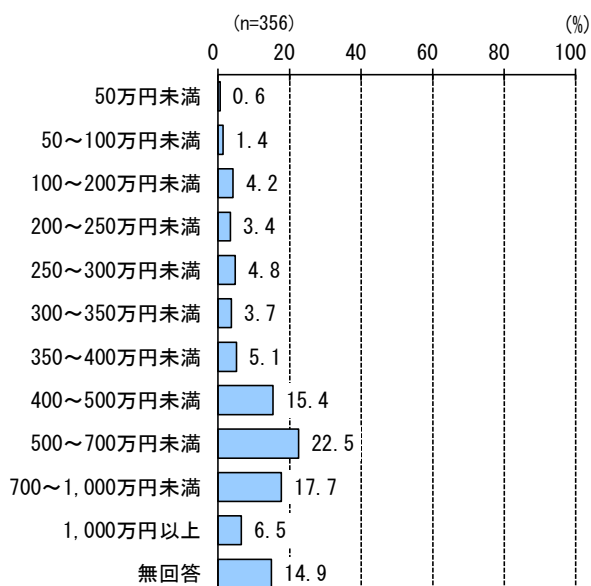


問7 差し支えなければ、昨年1年間の世帯全体の収入についてお答えください。（1つに○）

##### 【全体】

- 世帯の収入について、「500～700万円未満」が22.5%で最も多く、次いで「700～1,000万円未満」が17.7%、「400～500万円未満」が15.4%となっています。

【世帯の収入】

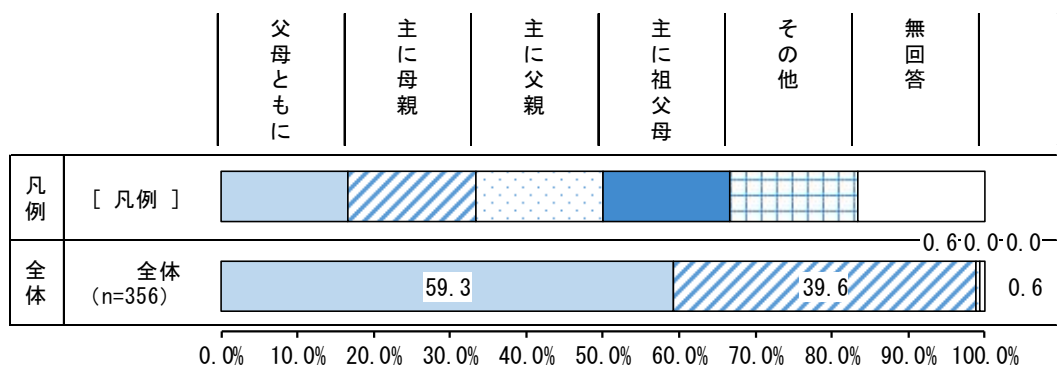


問9 お子さんの子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。選択肢はお子さんからみた関係です。(1つに○)

【全体】

- 子育ての主体者について、「父母ともに」が59.3%で最も多く、次いで「主に母親」が39.6%、「主に父親」が0.6%となっています。

【子育ての主体者】

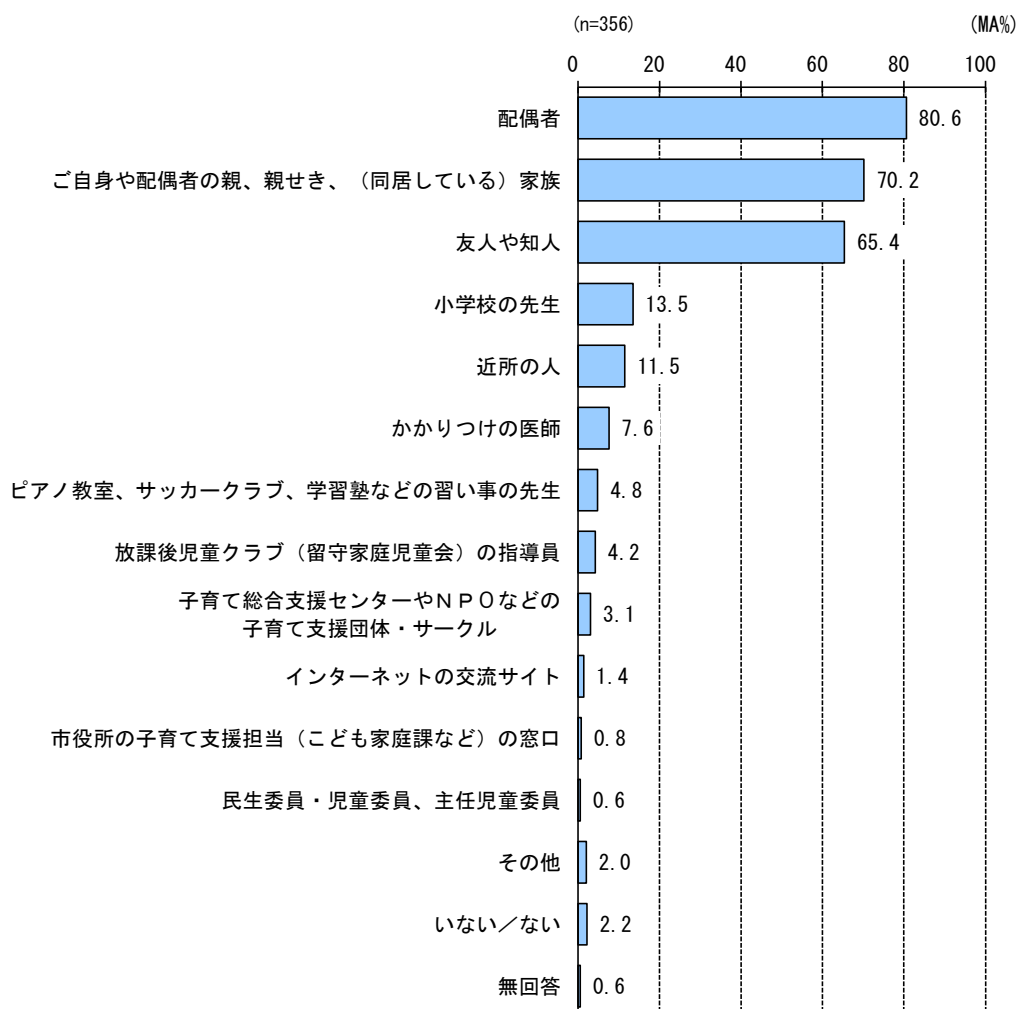


問11 気軽に相談できる人や場所などについてお答えください。(当てはまるものすべてに○)

【全体】

- 子育てに関する相談先について、「配偶者」が80.6%で最も多く、次いで「ご自身や配偶者の親、親せき、(同居している)家族」が70.2%、「友人や知人」が65.4%となっています。

【子育てに関する相談先 (MA)】

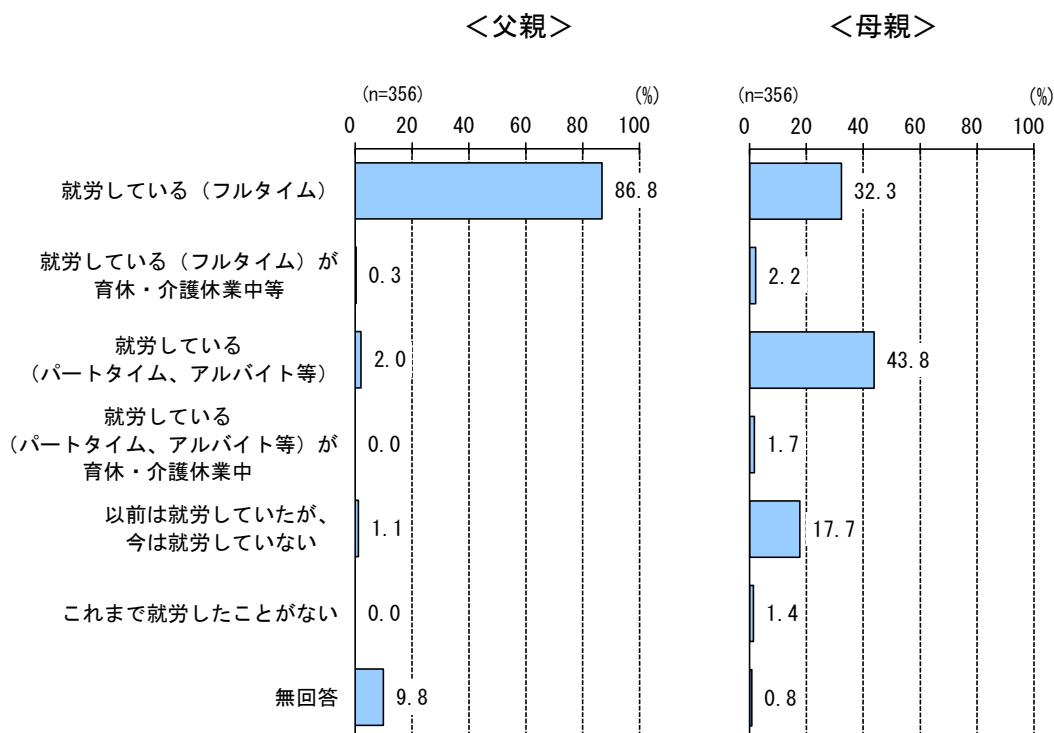


問13 父親・母親それぞれの現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）について、次の選択肢の中からお選びください。（それぞれ1つに○）

【全体】

- 父親の現在の就労状況について、「就労している（フルタイム）」が86.8%で最も多く、次いで「就労している（パートタイム、アルバイト等）」が2.0%、「以前は就労していたが、今は就労していない」が1.1%となっています。
- 母親の現在の就労状況について、「就労している（パートタイム、アルバイト等）」が43.8%で最も多く、次いで「就労している（フルタイム）」が32.3%、「以前は就労していたが、今は就労していない」が17.7%となっています。

【現在の就労状況】



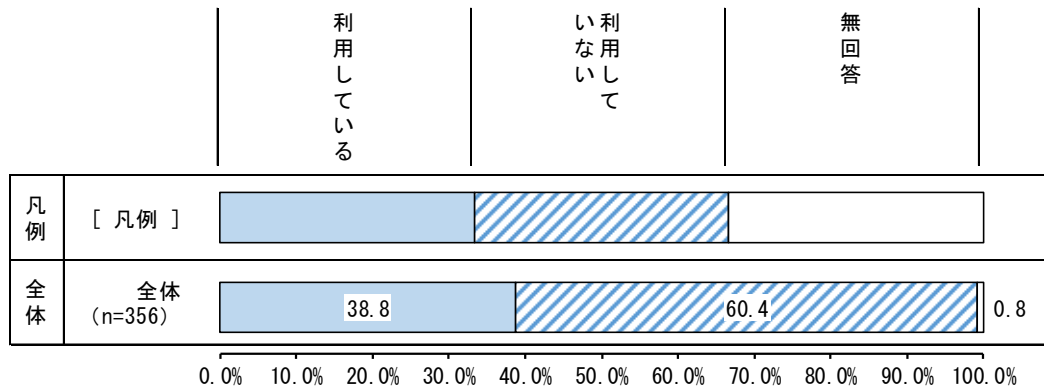
## 2. 放課後児童クラブ（留守家庭児童会）の利用について

問14 平日（月曜日から金曜日）および土曜日に、現在、放課後児童クラブ（留守家庭児童会）を利用されていますか。（1つに○）

### 【全体】

- 平日の放課後児童クラブの利用状況について、「利用している」が38.8%、「利用していない」が60.4%となっています。

### 【平日の放課後児童クラブの利用状況】



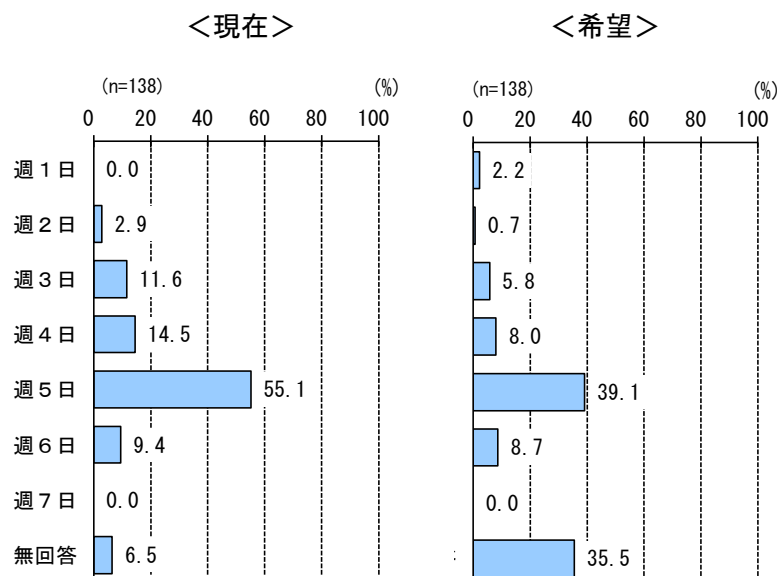
問14で「1. 利用している」を選ばれた方にうかがいます。

問14-1 現在、利用している放課後児童クラブ（留守家庭児童会）について、1週当たりの利用日数と1日当たりの利用時間をお答えください。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。（ ）内に数字（「09時」「18時」のように24時間表記で記入）をご記入ください。

### 【全体】

- 平日の放課後児童クラブの利用日数について、「週5日」が55.1%で最も多く、次いで「週4日」が14.5%、「週3日」が11.6%となっています。
- 平日の放課後児童クラブの希望日数について、「週5日」が39.1%で最も多く、次いで「週6日」が8.7%、「週4日」が8.0%となっています。

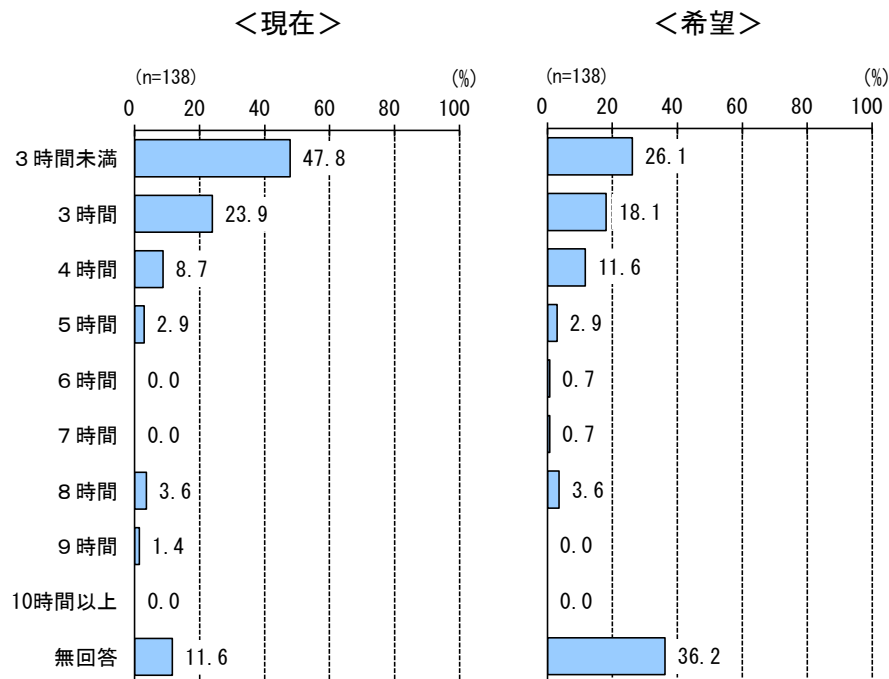
### 【平日の放課後児童クラブの利用日数】



【全体】

- 平日の放課後児童クラブの利用時間について、「3時間未満」が47.8%で最も多く、次いで「3時間」が23.9%、「4時間」が8.7%となっています。
- 平日の放課後児童クラブの希望時間について、「3時間未満」が26.1%で最も多く、次いで「3時間」が18.1%、「4時間」が11.6%となっています。

【平日の放課後児童クラブの利用時間】



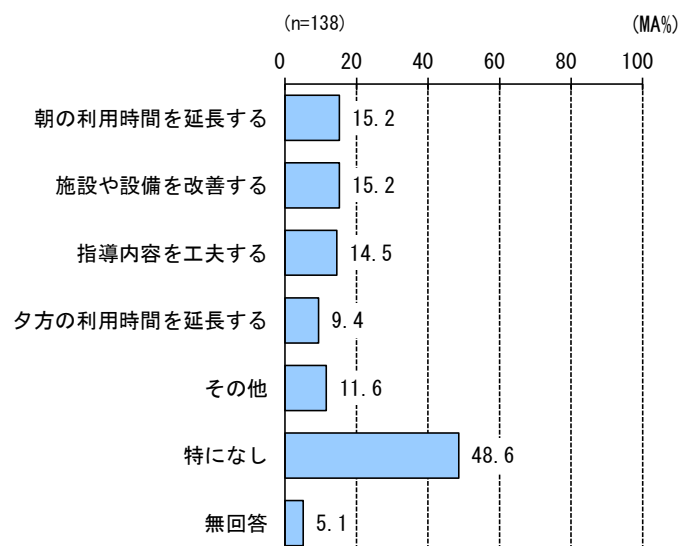
問14で「1. 利用している」を選ばれた方にうかがいます。

問14-5 現在通っている放課後児童クラブ（留守家庭児童会）にどのようなことを希望しますか。（当てはまるものすべてに○）

【全体】

- 放課後児童クラブに希望することについて、「特になし」が48.6%で最も多く、次いで「朝の利用時間を延長する」「施設や設備を改善する」が15.2%、「指導内容を工夫する」が14.5%となっています。

【放課後児童クラブに希望すること（MA）】





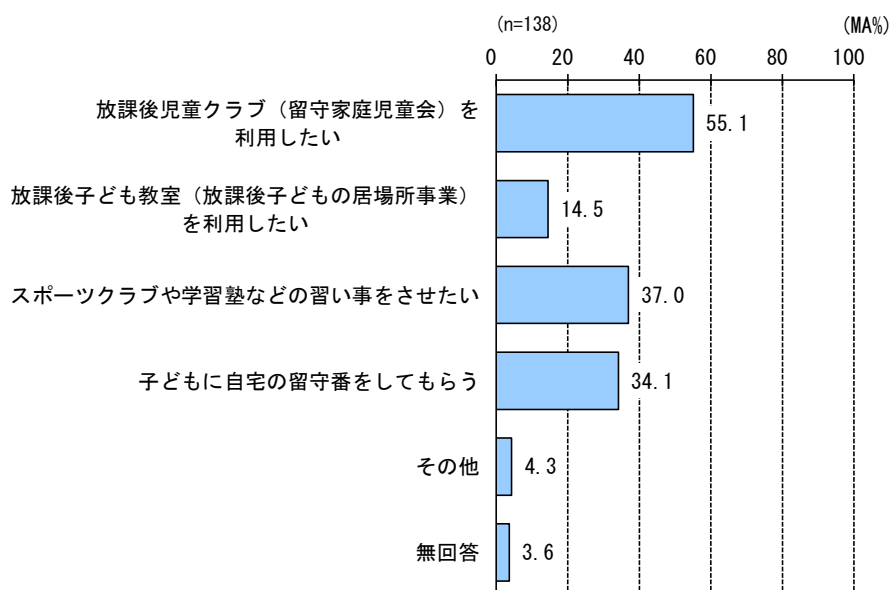
問14で「1. 利用している」を選ばれた方にうかがいます。

問14-6 小学4年生以降の放課後の過ごし方について、どのようなことを望みますか。（当てはまるものすべてに○）また、「1」を選ばれた場合は、（ ）内に数字をご記入ください。

【全体】

- 小学4年生以降の放課後の過ごし方について、「放課後児童クラブ（留守家庭児童会）を利用したい」が55.1%で最も多く、次いで「スポーツクラブや学習塾などの習い事をさせたい」が37.0%、「子どもに自宅の留守番をしてもらおう」が34.1%となっています。

【小学4年生以降の放課後の過ごし方（MA）】



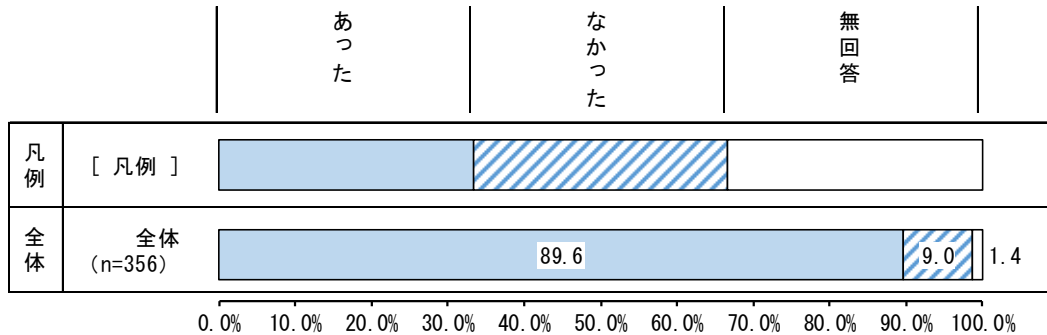
### 3. 病気になった時の対応や、不定期な一時預かりについて

問15 お子さんが病気になった時の対応についてうかがいます。この1年間に、お子さんが病気やけがで、小学校を休まなければならなかったことはありますか。(1つに○)

#### 【全体】

- 病気等で教育・保育事業が利用できなかったことについて、「あった」が89.6%、「なかった」が9.0%となっています。

#### 【病気等で教育・保育事業が利用できなかったこと】



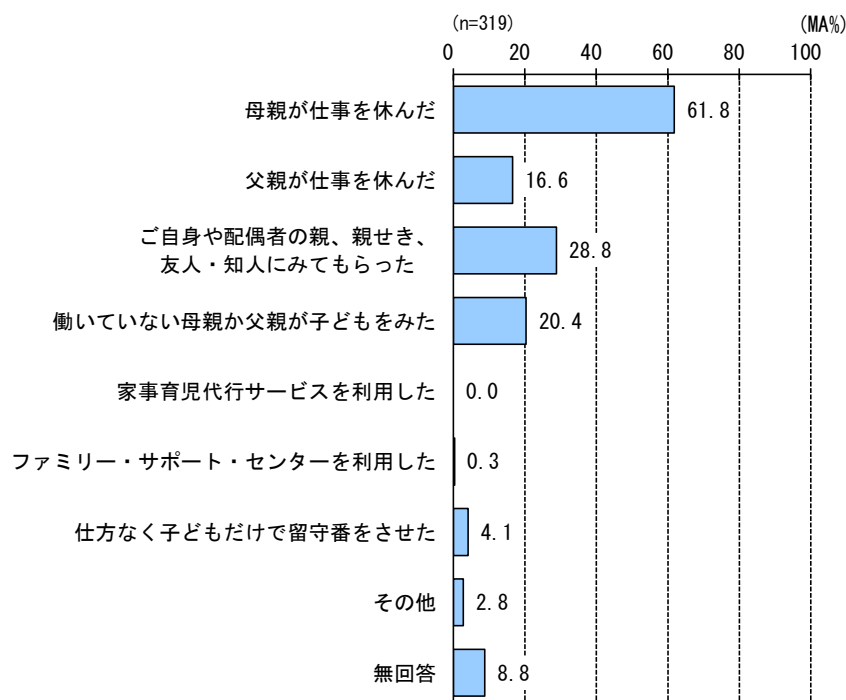
問15で「1. あった」を選ばれた方にうかがいます。

問15-1 この1年間で、お子さんが病気で小学校を休まなければならなかった場合の対処方法をお答えください。(当てはまるものすべてに○)

#### 【全体】

- 病気等で教育・保育事業が利用できなかったときの対処方法について、「母親が仕事を休んだ」が61.8%で最も多く、次いで「ご自身や配偶者の親、親せき、友人・知人にみてもらった」が28.8%、「働いていない母親か父親が子どもをみた」が20.4%となっています。

#### 【病気等で教育・保育事業が利用できなかったときの対処方法 (MA)】



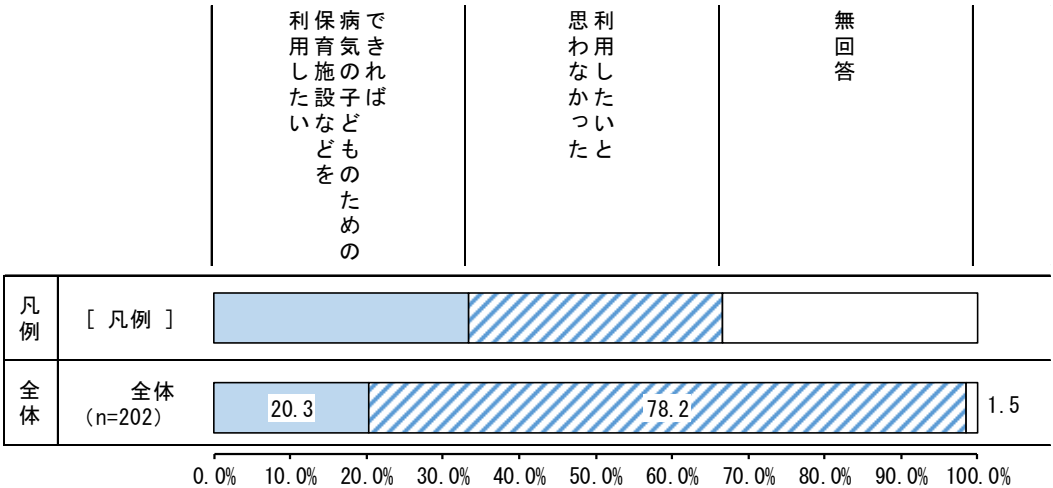
問15-1で「1. 母親が仕事を休んだ」「2. 父親が仕事を休んだ」の両方またはどちらかを選ばれた方にうかがいます。

問15-2 その時に「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思われましたか。(1つに○)

**【全体】**

○ 病児・病後児保育施設の利用希望について、「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」が20.3%、「利用したいと思わなかった」が78.2%となっています。

**【病児・病後児保育施設の利用希望】**



#### 4. 市役所などへの要望について

問21 阪南市における子育て環境や子育て支援への満足度についてお答えください。（1つに○）

- 【全体】

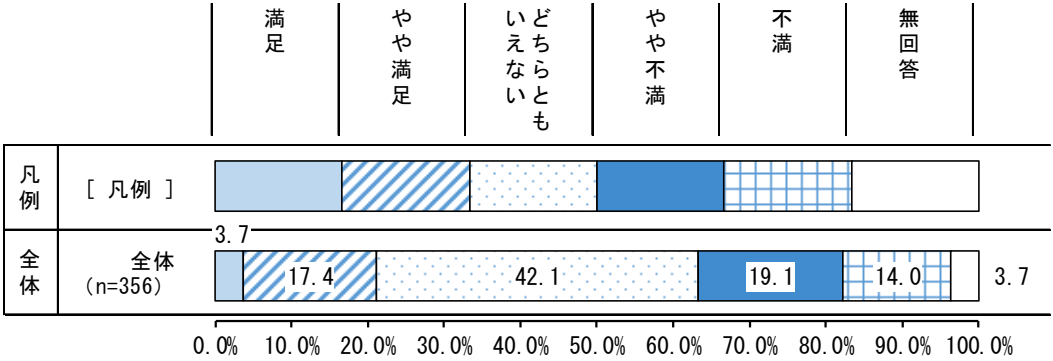
○

阪南市における子育て環境や子育て支援への満足度について、「どちらともいえない」が42.1%で最も多く、次いで「やや不満」が19.1%、「やや満足」が17.4%となっています。

○

「満足」「やや満足」を合わせた“満足している方”は21.1%、「やや不満」「不満」を合わせた“不満を感じている方”は33.1%となっています。

【阪南市における子育て環境や子育て支援への満足度】

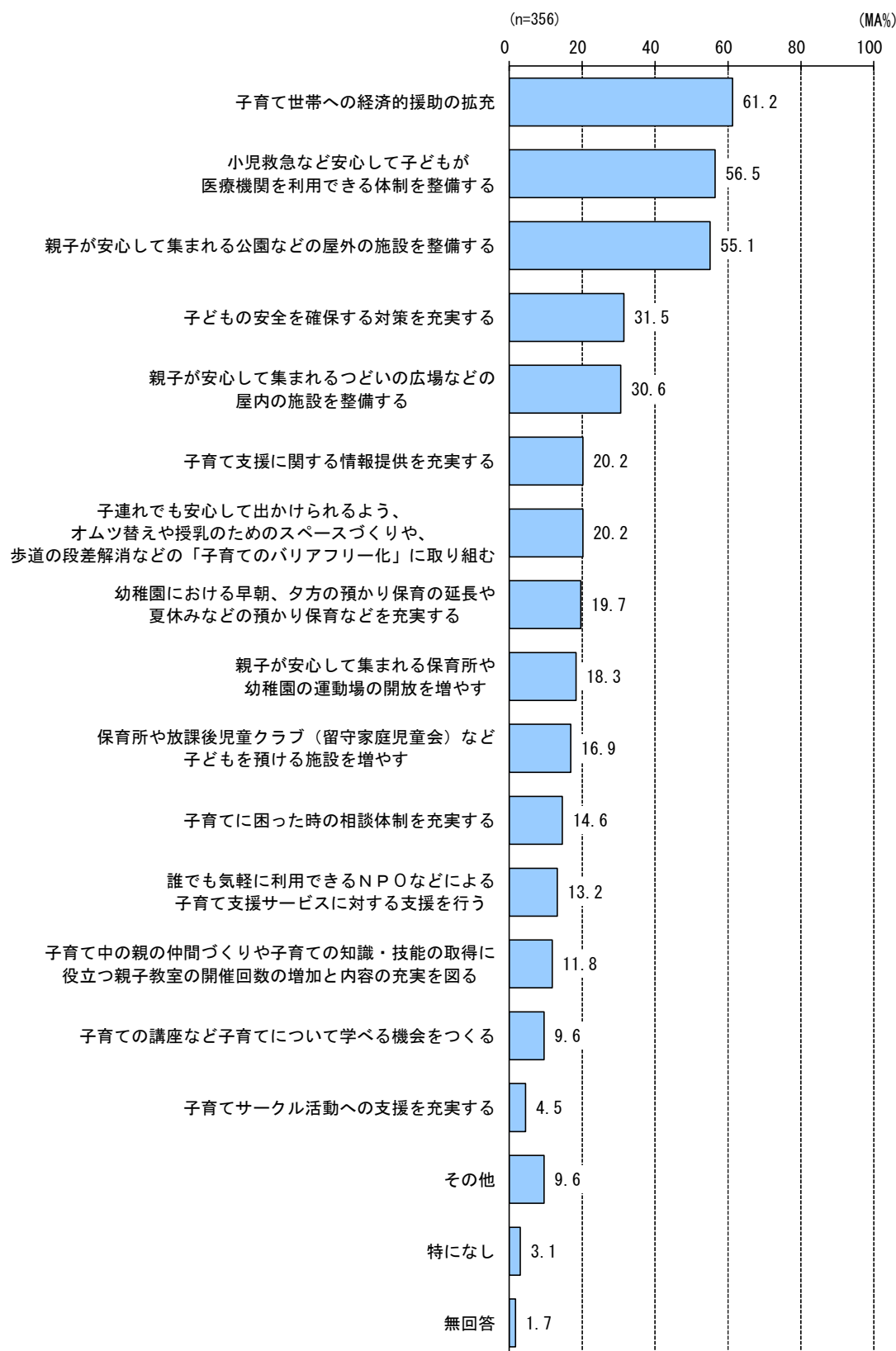


問22 阪南市に対して、あなたの子育て経験などから、どのような子育て支援サービスを充実してほしいですか。（当てはまるものすべてに○）

【全体】

- 充実してほしい子育て支援サービスについて、「子育て世帯への経済的援助の拡充」が61.2%で最も多く、次いで「小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する」が56.5%、「親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する」が55.1%となっています。

【充実してほしい子育て支援サービス (MA)】

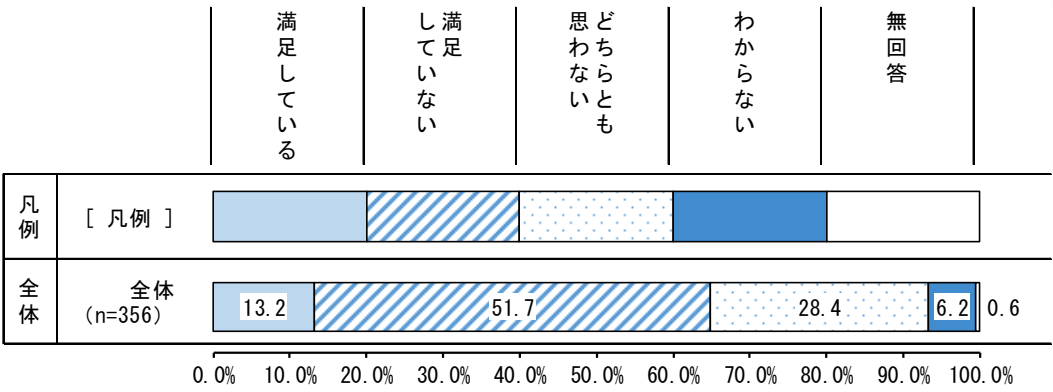


5. 子育てを支援する生活環境の整備や子どもの安全の確保について

問28 お住まいの地域における子どもの遊び場に関して満足していますか。（1つに○）

【全体】  
○ 子どもの遊び場に関しての満足度について、「満足していない」が51.7%で最も多く、次いで「どちらとも思わない」が28.4%、「満足している」が13.2%となっています。

【子どもの遊び場に関しての満足度】

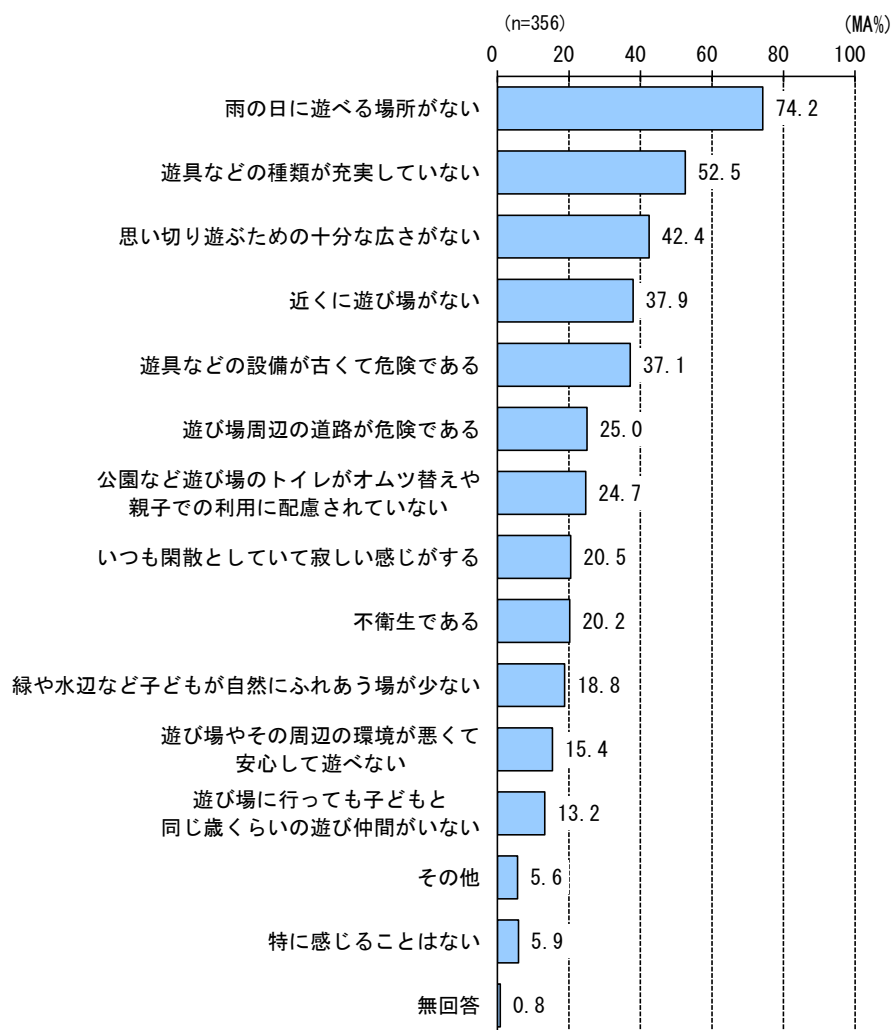


問29 お住まいの地域の子どもの遊び場について日頃感じることは何ですか。(当てはまるものすべてに○)

【全体】

- 子どもの遊び場について感じることにについて、「雨の日に遊べる場所がない」が74.2%で最も多く、次いで「遊具などの種類が充実していない」が52.5%、「思い切り遊ぶための十分な広さがない」が42.4%となっています。

【子どもの遊び場について感じること(MA)】



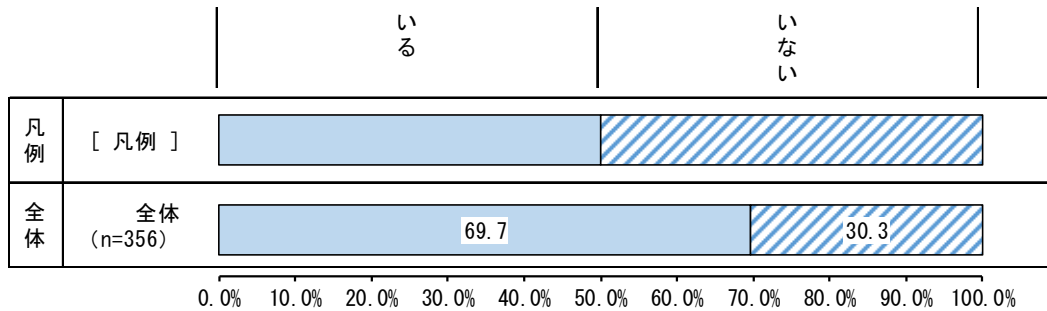
## 6. 子育てに対する意識について

問30 近所（お住まいの近く）で日常的にちょっとした子どもの話や世間話をする人はいますか。（1つに○）

### 【全体】

- 日常的に世間話をする人の有無について、「いる」が69.7%、「いない」が30.3%となっています。

### 【日常的に世間話をする人の有無】

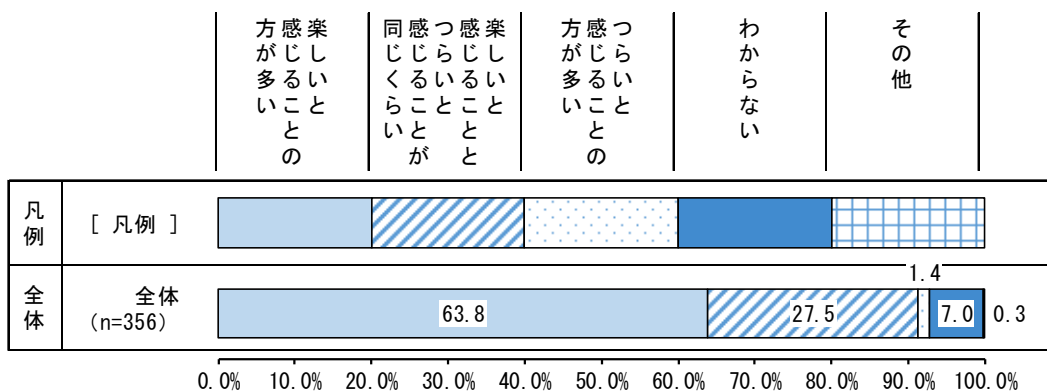


問31 ご自身にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。（1つに○）

### 【全体】

- 子育てについて、「楽しいと感じることの方が多い」が63.8%で最も多く、次いで「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」が27.5%、「わからない」が7.0%となっています。

### 【子育てを楽しんでいるか、つらいと感じるか】





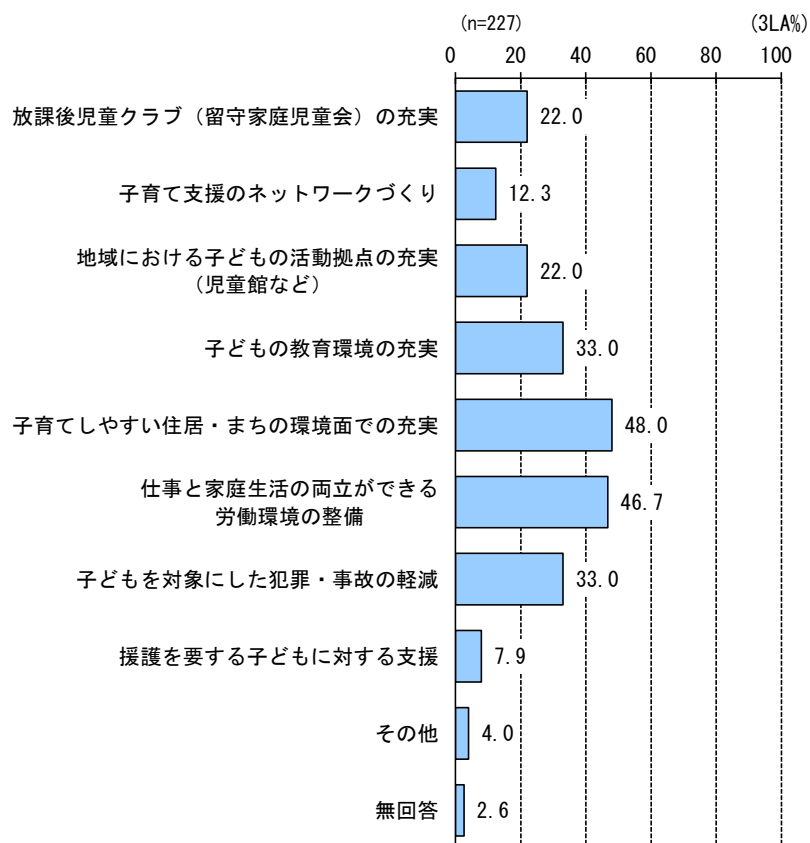
問31で「1. 楽しいと感じることの方が多い」を選ばれた方にうかがいます。

問31-1 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。(3つまで○)

【全体】

- 子育てをする中で有効な支援・対策について、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が48.0%で最も多く、次いで「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が46.7%、「子どもの教育環境の充実」「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」が33.0%となっています。

【子育てをする中で有効な支援・対策(3LA)】



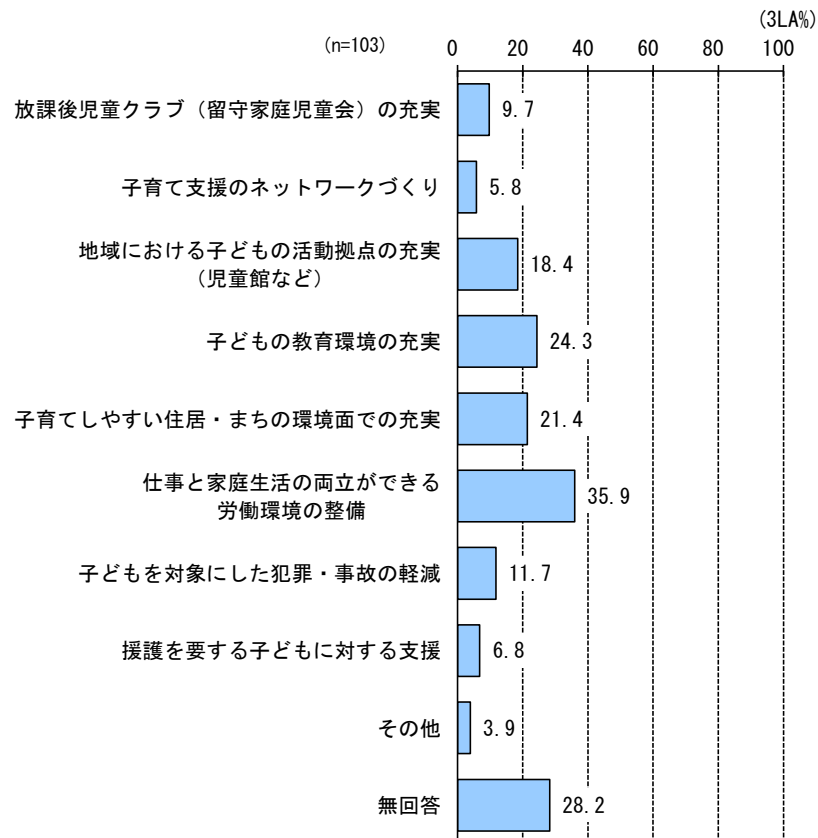
問31で「2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」または「3. つらいと感じることの方が多い」を選ばれた方にうかがいます。

問31-2 あなたにとって子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は何ですか。（3つまで○）

【全体】

- 子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策について、「仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備」が35.9%で最も多く、次いで「子どもの教育環境の充実」が24.3%、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が21.4%となっています。

【子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策(3LA)】



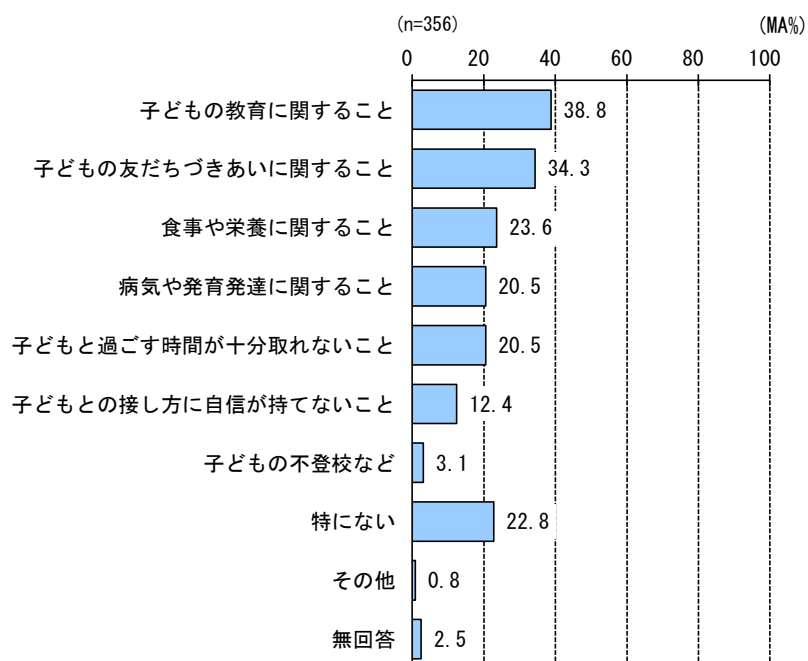
問32 子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。（それぞれ当てはまるものすべてに○）

（１）子どもに関すること

【全体】

- 子どもに関することについて、「子どもの教育に関すること」が 38.8%で最も多く、次いで「子どもの友だちづきあいに関すること」が 34.3%、「食事や栄養に関すること」が 23.6%となっています。

【子どもに関すること (MA)】

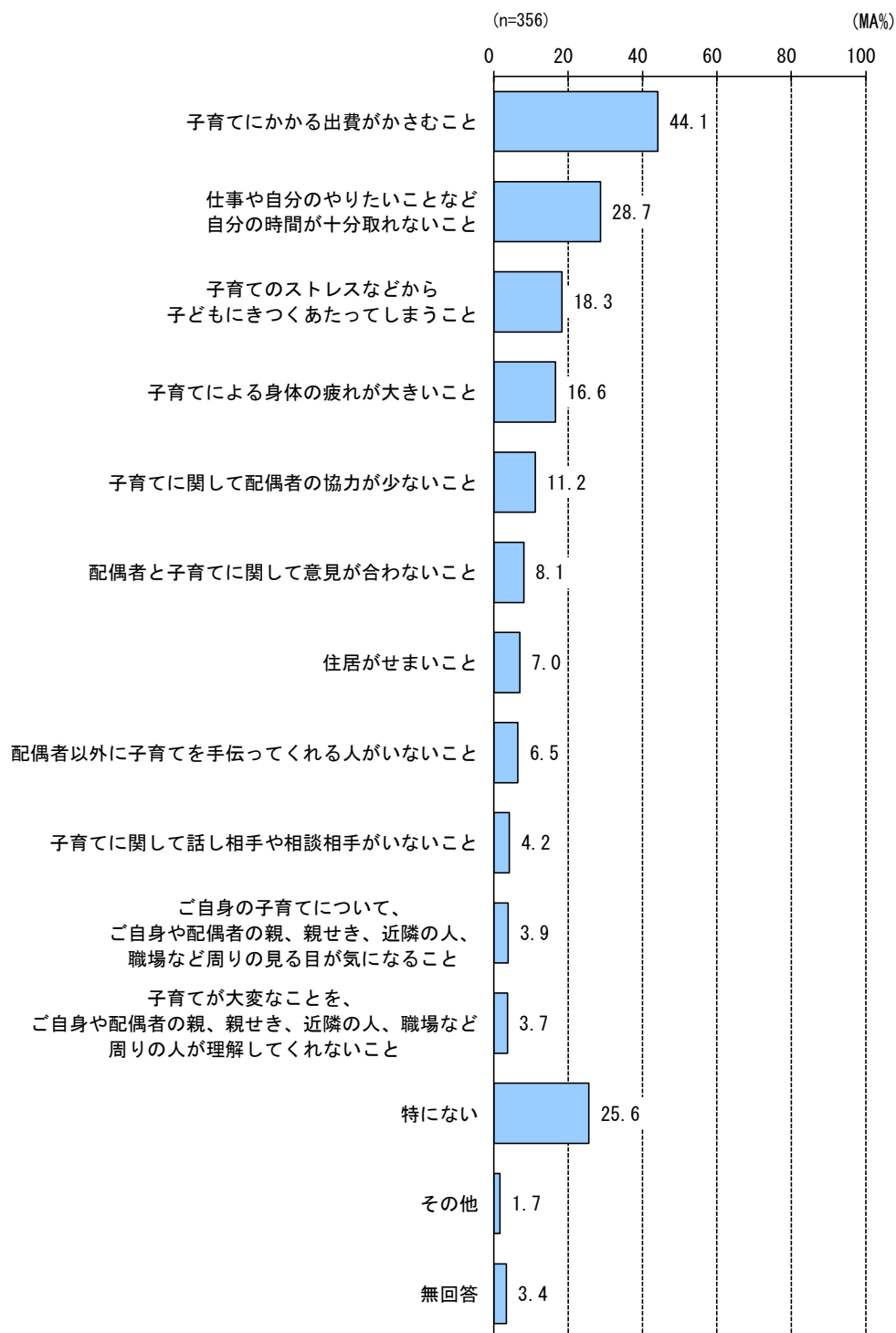


## (2) ご自身に関すること

### 【全体】

- ご自身に関することについて、「子育てにかかる出費がかさむこと」が44.1%で最も多く、次いで「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」が28.7%、「特にない」が25.6%となっています。

### 【ご自身に関すること (MA)】

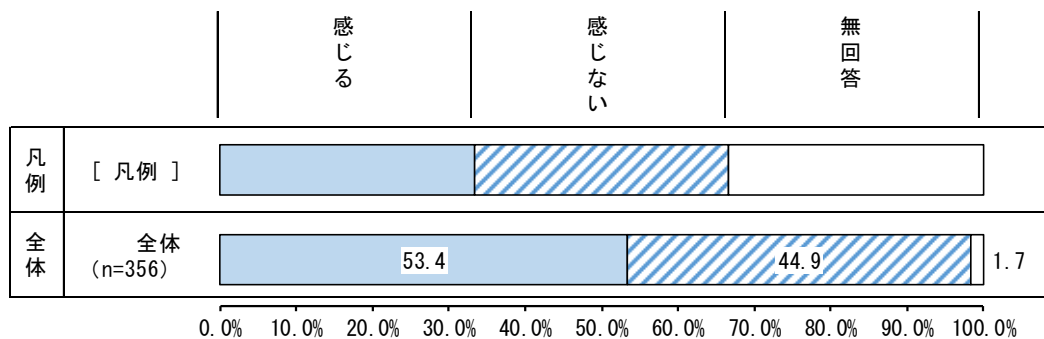


問33 ご自身の子育てが、地域の人に支えられていると感じますか。(1つに○)

【全体】

- 子育てが、地域の人に支えられていると感じるかについて、「感じる」が53.4%、「感じない」が44.9%となっています。

【子育てが、地域の人に支えられていると感じるか】



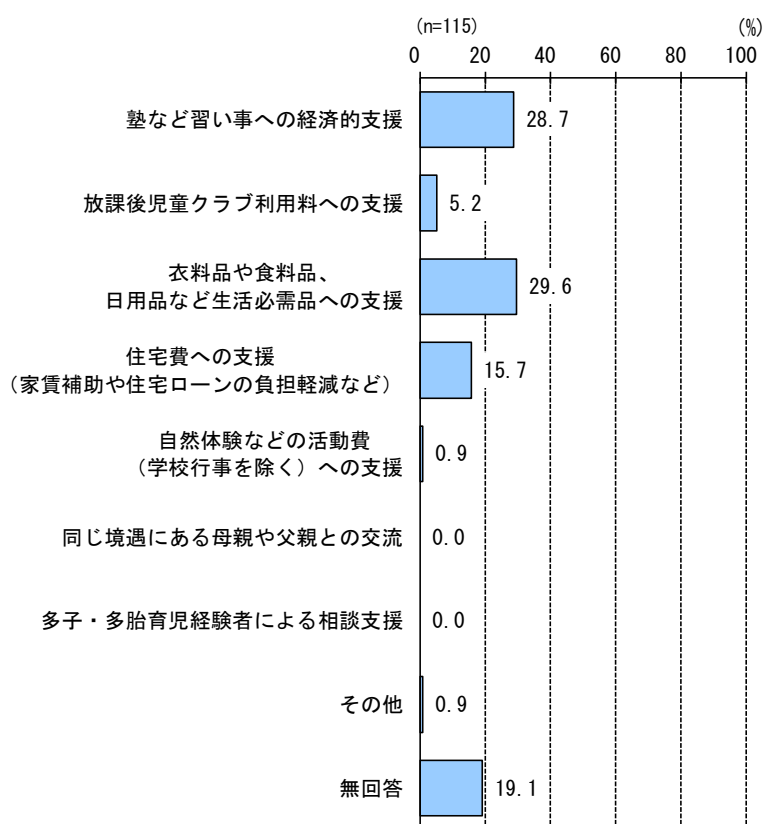
お子さんが3人以上いる、もしくは多胎（双子や三つ子）のお子さんがいる方におうかがいします。

問34 どのような支援やサービスがあれば、子育ての負担を軽減するのに有効だと思いますか。（2つまで番号をご記入ください）

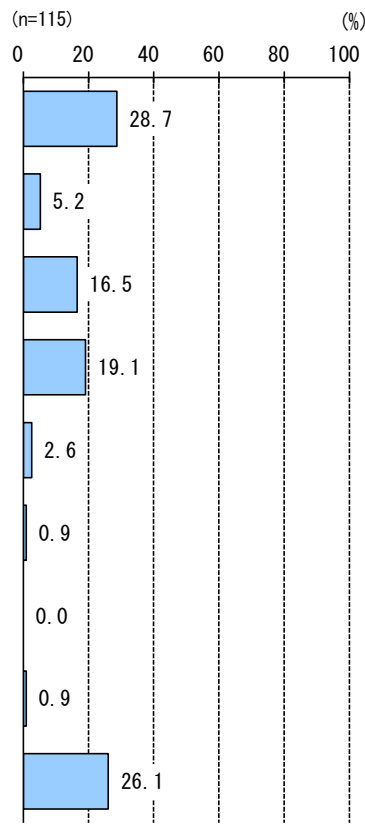
【全体】

- 子育ての負担を軽減するのに最も有効な支援・サービスについて、「衣料品や食料品、日用品など生活必需品への支援」が29.6%で最も多く、次いで「塾など習い事への経済的支援」が28.7%、「住宅費への支援（家賃補助や住宅ローンの負担軽減など）」が15.7%となっています。
- 子育ての負担を軽減するのに2番目に有効な支援・サービスについて、「塾など習い事への経済的支援」が28.7%で最も多く、次いで「住宅費への支援（家賃補助や住宅ローンの負担軽減など）」が19.1%、「衣料品や食料品、日用品など生活必需品への支援」が16.5%となっています。

【最も有効な支援・サービス】



【2番目に有効な支援・サービス】



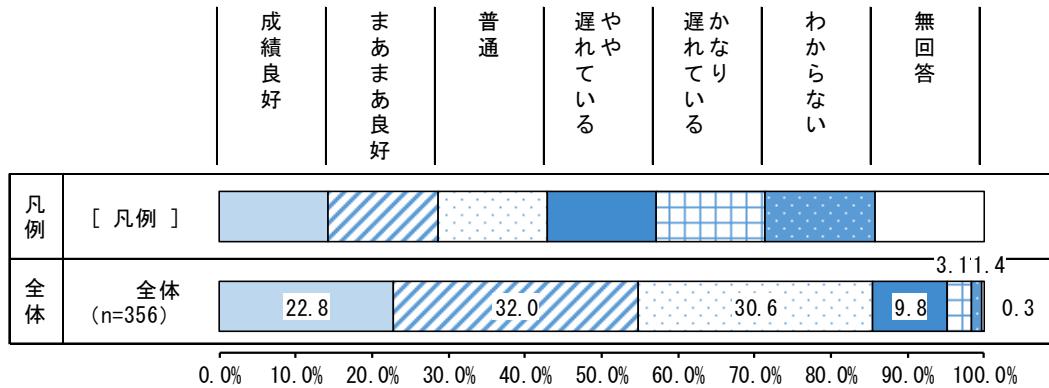
## 7. お子さんの状況などについて

問36 お子さんの学校での勉強の成績はどうですか。(1つに○)

### 【全体】

- 子どもの勉強の成績について、「まあまあ良好」が32.0%で最も多く、次いで「普通」が30.6%、「成績良好」が22.8%となっています。

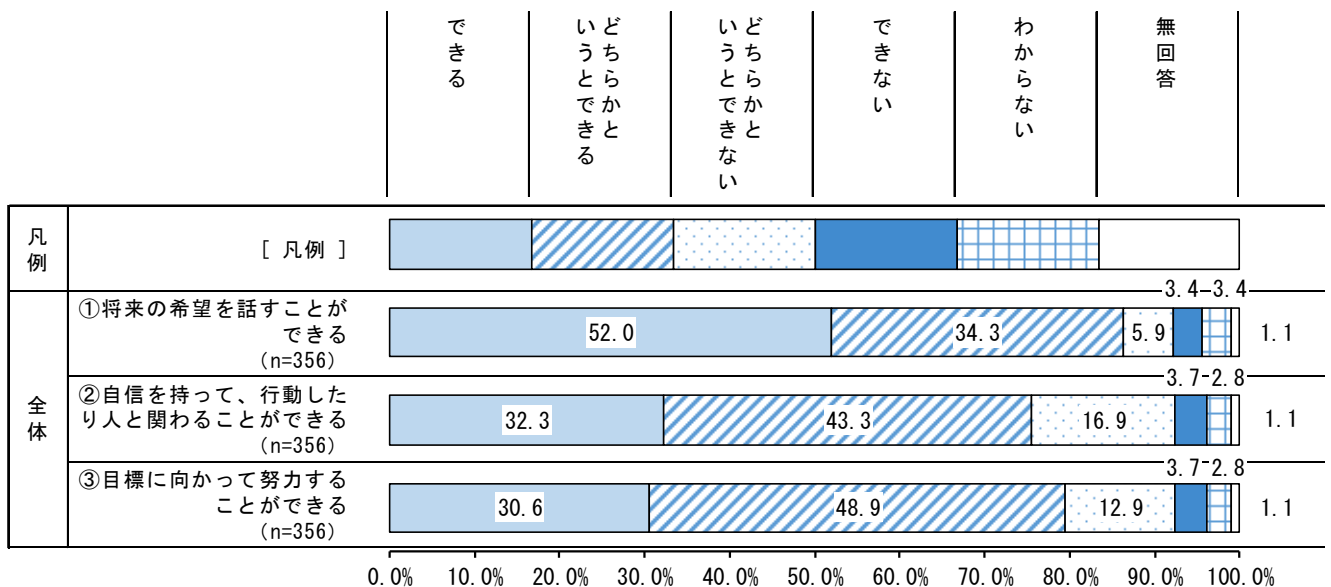
### 【子どもの勉強の成績】



問37 お子さんの様子について、それぞれお答えください。(それぞれ1つに○)

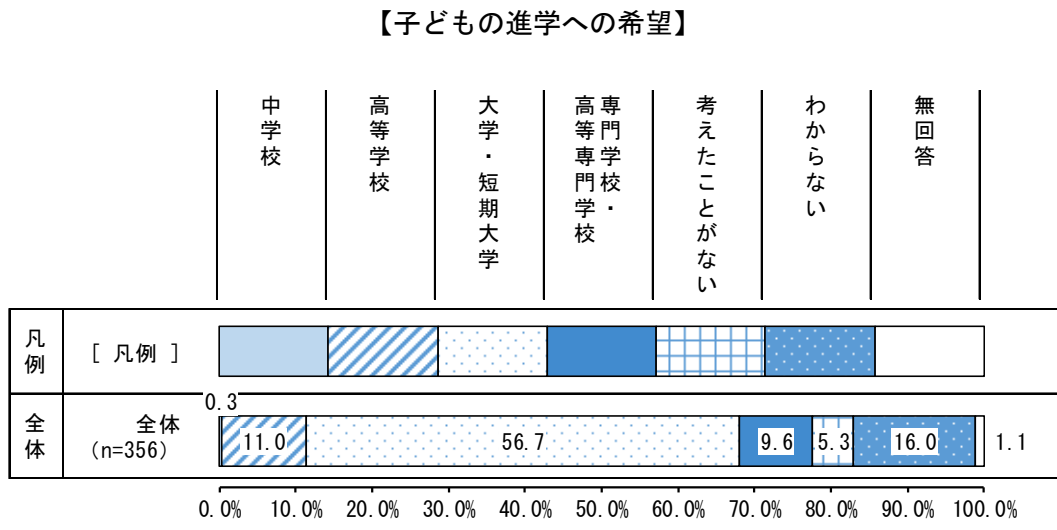
### 【全体】

- ①将来の希望を話すことができるについて、「できる」が52.0%で最も多く、次いで「どちらかというところできる」が34.3%、「どちらかというところできない」が5.9%となっています。
- ②自信を持って、行動したり人と関わることができるについて、「どちらかというところできる」が43.3%で最も多く、次いで「できる」が32.3%、「どちらかというところできない」が16.9%となっています。
- ③目標に向かって努力することができるについて、「どちらかというところできる」が48.9%で最も多く、次いで「できる」が30.6%、「どちらかというところできない」が12.9%となっています。



問38 あなたはお子さんの進学について、どこまで希望されていますか。（1つに○）

【全体】  
○ 子どもの進学への希望について、「大学・短期大学」が56.7%で最も多く、次いで「わからない」が16.0%、「高等学校」が11.0%となっています。



問39 お子さんを学習塾や習い事に通わせていますか。（それぞれ1つに○）

【全体】  
○ ①学習塾について、「経済的な理由以外で通わせていない」が57.6%で最も多く、次いで「通わせている」が18.8%、「経済的な理由で通わせていない」が18.0%となっています。  
○ ②習い事について、「通わせている」が76.7%で最も多く、次いで「経済的な理由以外で通わせていない」が13.5%、「経済的な理由で通わせていない」が7.6%となっています。

